

はーい妹さん
いい笑顔だよー！
お兄ちゃんも
笑って笑って！



2000年、とある
フォトスタジオにて

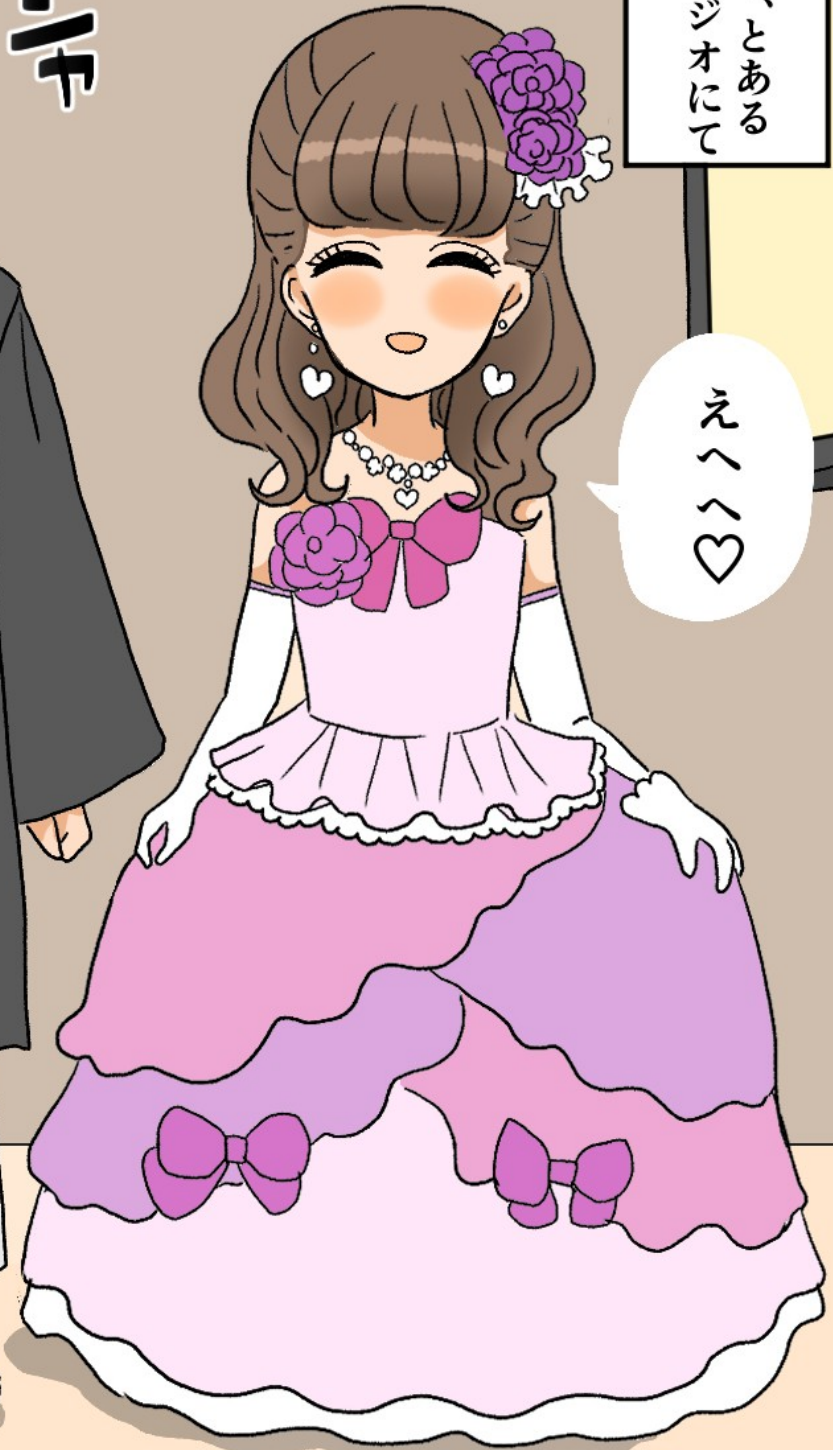
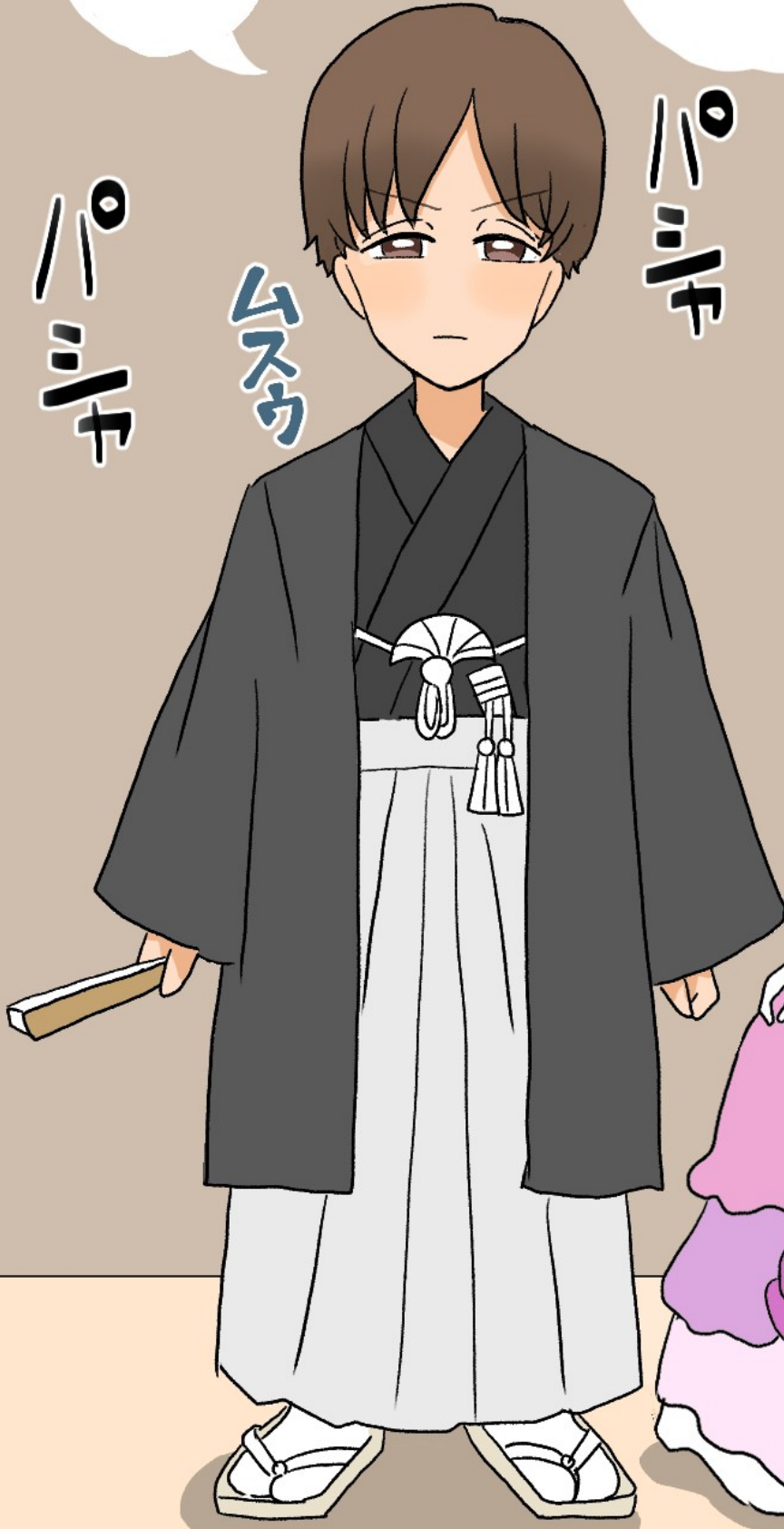
えへへ♡


パニャ

パニャ

ムスウ

パニャ

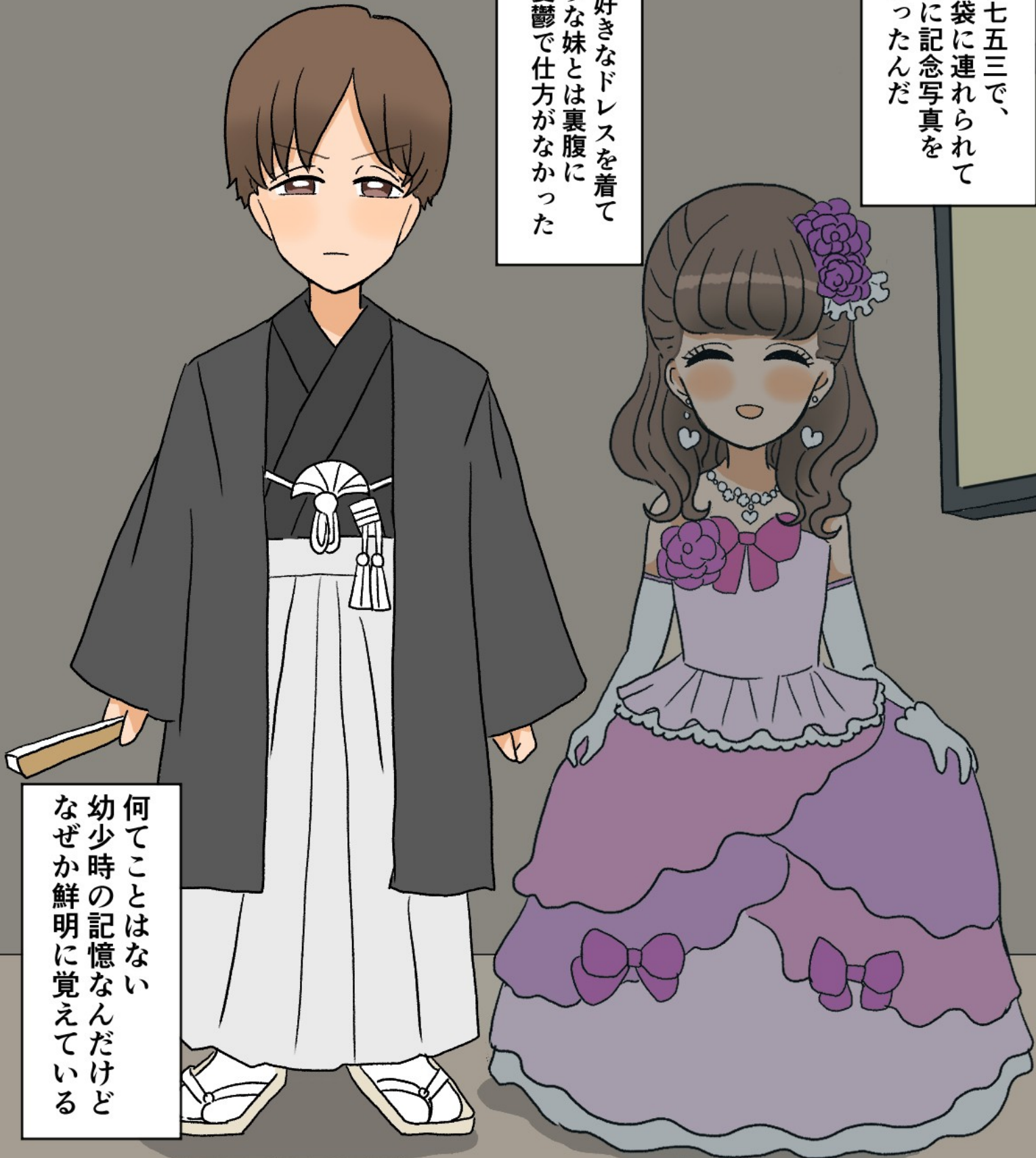




この日は七五三で、
オレはお袋に連れられて
妹と一緒に記念写真を
撮りに行ったんだ

この時、好きなドレスを着て
楽しそうな妹とは裏腹に
オレは憂鬱で仕方がなかった

何てことはない
幼少時の記憶なんだけど
なぜか鮮明に覚えている



十年後

何見とんじや
ゴラア!!!

ひっ、
ひっ、
ひっ、
ひっ、
ひっ、
ひっ、



グラサンに
金属バットに
逃げる!
日下部一真だ!!

けっ、
根性なしどもが…
弱え奴らほど
よく群れやがる

ちよつと
お兄ちゃん!!

17歳になった俺は
地元では有名な一匹狼の
不良になっていた。
ここで日下部カズマと聞けば
誰もが震え上がる。

?

不良なんて
恥ずかしいから
やめてって何度も
言ってるよね!?

ちっ、
めんどくせえのが
来やがった。

女は黙ってる。
オレはこの世界で
最強を目指す…

はん、チビでヒョロくて
結局武器に頼ってる男が
最強とかちゃんちゃら
おかしいんですけど!

……
……
……

妹のサヤは
オレと違って
真っ直ぐに育っている。
優等生で友達も多い。
オレと違って。

近頃は年上の
彼氏もできたらしく
毎日楽しそうだ。
中学生のくせに…

恋人なんて
オレにだって
できたことねえのに

昔はちよつと
大声で怒鳴れば
えんえん泣いてたくせに
最近じゃそうもいかない。

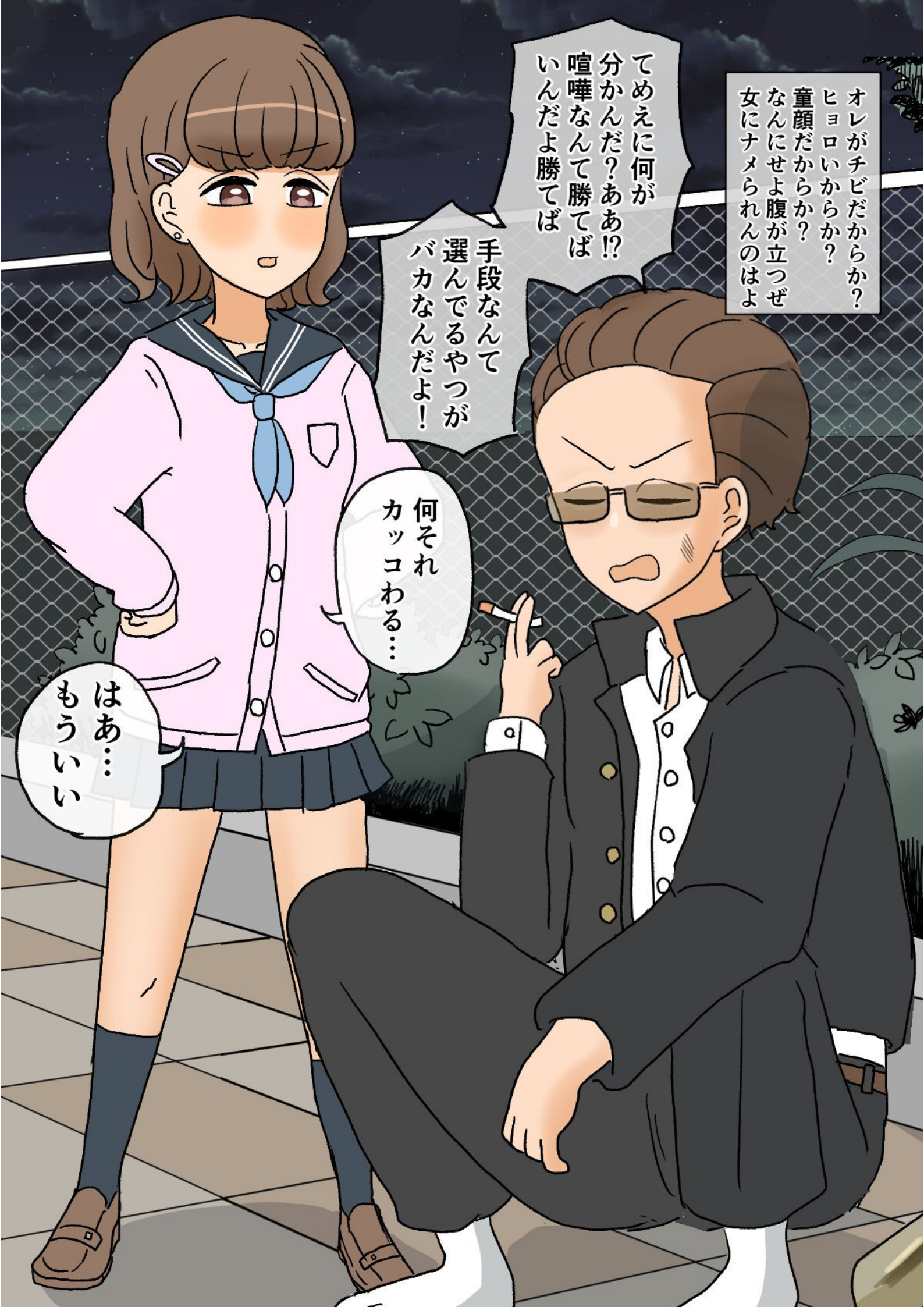
オレがチビだからか？
ヒョロいからか？
童顔だからか？
なんにせよ腹が立つぜ
女にナメられんのはよ

てめえに何が
分かんた？ああ!?
喧嘩なんて勝てば
いんだよ勝てば

手段なんて
選んでるやつが
バカなんだよ!

何それ
カッコわる…

はあ…
もういい



確かに、
手段なんて
選んでた
わたしが
バカだったよ

あ？

私この先どんな手を
使っても
お兄ちゃんに不良を
やめさせるから
そのつもりで

そういうと
サヤはスタスタ
帰っていった。
けっ、女のお前に
何がきんだよ。

サヤを、いや、女を
完全に下に見ていた
この時のオレが
この後訪れる危機を
予測できるはずもなかった。

学校ではみんな
俺を避けて歩く。
タバコを蒸そうが
教師もダンマリだ

た、タバコなら
外で吸って
くださいよ！

ちよ、ちよっと
やめときなよ

まあたまにこういう
勇気のあるやつが
注意してくる
こともあるが
知ったこっちゃねえ

やっぱり
つまんねえな
学校はよ。
午後はサボって
街でひと暴れしてくるか…
そう思っていたその時

目下部一真
ってキミ？

突然目の前に
大柄な男が現れた。
他校の同じ年くらいの
やつか？

ああ？
誰だてめえ
ぶっ殺すぞ

あはは、サヤちゃんから
聞いてた通り
威勢だけはいいな
まあここじゃなんだし
表で話そうか

!?!
てめえサヤの男か!!
上等だタコ表出ろ
タイマン張りやがれ!!!

俺はその男を
近所の公園に
連れ出して
容赦なく
殴りかかった

そっから先は…
一言で言えば
惨敗だった。

オレがやってたのは
どうやら喧嘩ごっこ
だったらしいということ
理解させられながら

ド
サッ

俺は気を
失った

あ♡
ん♡

ここは…
俺あいつに
負けてそのあと…

ん…

おっ♡
おおん♡

…だれの
声だ？
俺は恐る恐る
目を開けた



お、お兄ちゃん
起きたみたいだよ
サヤちゃん

おん♡
この体位♡
しゅきい♡
おっおっ♡

ユサ
ユサ

パン♡
パン♡

ははっ
聞こえてないか。
悪いけど終わるまで
待っててな



目の前で妹が
メスになって
オスに媚びている

それに見ていると
これが性欲の押し付けではなく
愛のあるセックスだというのが
嫌というほど伝わってくる。

オレの前で二人は
何度も唇を重ね
妹は何度も
甘い嬌声を上げていた
なんというか……
幸せそうだ……

気づけば童貞のオレは
そのAVのような光景に
欲情して勃起して
しまっていた。



パニャッ



ようやく二人のセックスが終わると、俺はジェルで固めた髪を流され、手際良く散髪された。

うん、なかなかいい感じじゃん？

ガタガタ

ブルブル

似合ってるよお兄ちゃん。子供の頃に戻ったみたいだね。

男の太い腕を肩に回され、さっきまで勃起していたオレのちんこはすっかり縮み上がってしまった。

ねえお兄ちゃん。
リョウくんと自分を
よく比べてみて？
同い年でこの体格差って
ありえない？

妹に言われて鏡を見る。
そこには男と女に挟まれて
子供みたいな体を震わせている
自分がいた。

うちってお父さんいなくて
男の人お兄ちゃんだけでしょ？
私最近まで男ってみんな
お兄ちゃんみたいに弱いくせに
見栄ばかり張ってる人たちだって
思ってたの。

でもリョウくんに出会って
本当の男を知って分かったの。
お兄ちゃんは男じゃないんだって。
心は女の子なのに男の肉体に
囚われてる可哀想な子なんだって。

そういうとサヤは
洗面台に置いてあった
何かの器具のようなものを
オレの股間につけ始めた。

えーっと
タマタマの根っこを
固定して…

おちんちんを
ここに入れて、
あはっ
かわいいおちんちん♪
これがおまんこに
入ってきても
分からなさそう笑

カチャ
カチャ

ーで、
この鍵を
閉めれば…
あは♡
かんせーい♡

カチャッ♡

ついでに私が
小学生の頃つけてた
カチューシャもつけて
あげるね♡

ジャーン！
貞操帯だよ♡
お兄ちゃんはオカマとして
生きていくんだから
おちんちんのことは
忘れちゃおーね

あっもしもし叔父さん？
この前言った雑魚オス
明日そっちに行かせても
平気？

ガタガタ

お、
おかま…？

そうオカマ。
お兄ちゃんは
今日からメスなの。
つまり犯される側
ってこと♡

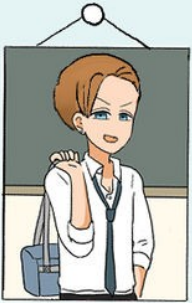
オレの玉の付け根と
ちんこの全体が
器具にキツく締め付けられる。

キュウッ

状況が飲み込めないまま
男はどこかに電話を
かけ始めた。



あはは笑
もしかして
取り込み中
だった？



もしもしー、
オッケーオッケーー
ちようど一部屋空いてるし
何なら今からでも
来てほしくらいだ。

あん♡
あん♡
ああん♡
ああん♡

クチュ♡
クチュ♡

まあね。
愛しの妻たちを
可愛がっているとだよ。
明日楽しみにしてるね。

もっ♡あ♡
ゆるしてえ♡

パン♡
パン♡

え？
え？

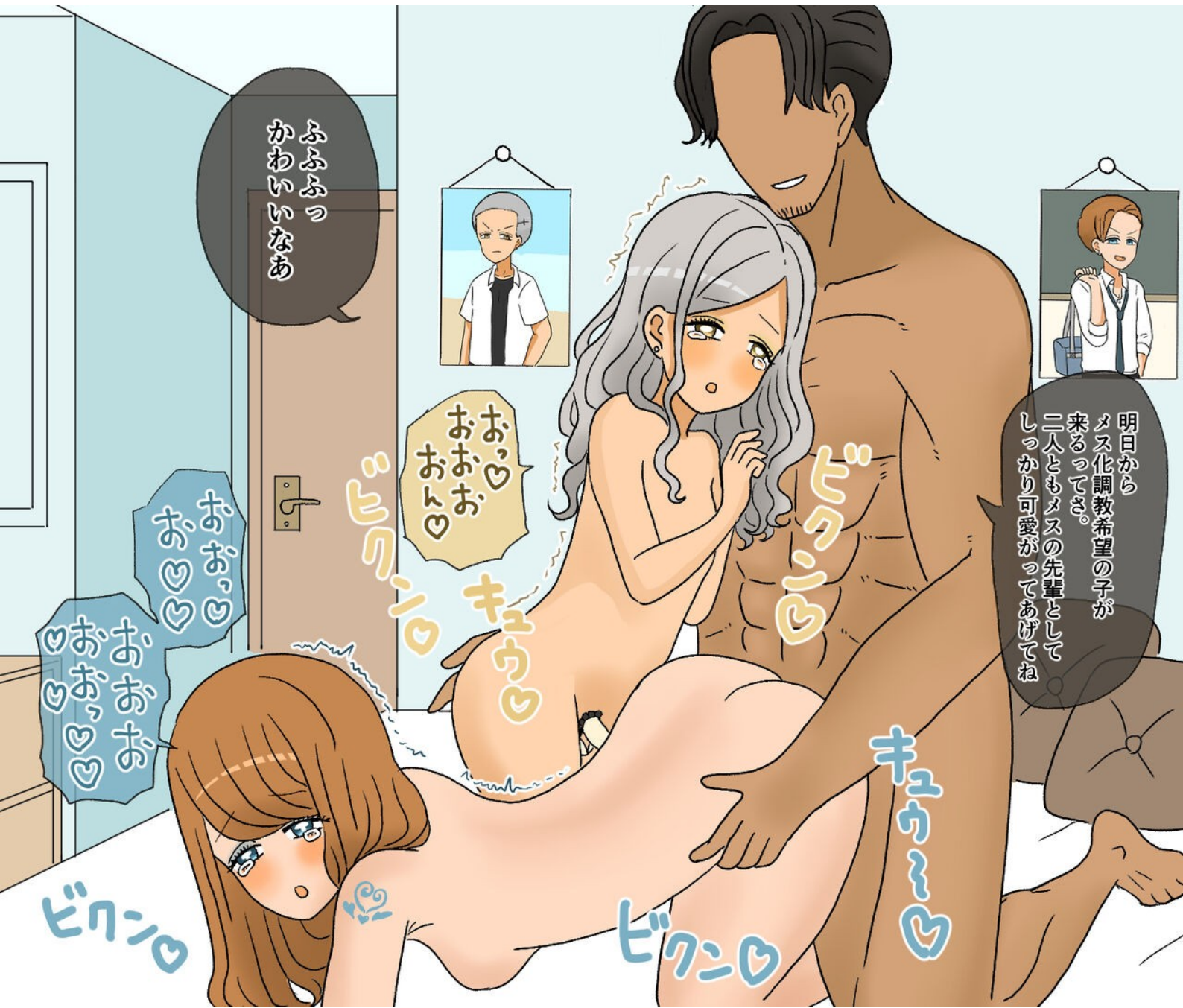
はいオスとしての
人生しゅーりよー♡
変態オカマとしての
人生頑張っってね♡

どうにっ
こと？
どうにっ
こと？

と、いうことで。
オレの叔父さん
オカマ好きの
変態だからさ、
キミをメスに
改造してくれるよう
頼んどいたわ。

メスに対しては
とっても紳士な
優しい人だから
安心して調教して
もらってね！





ふふふっ
かわいいなあ

おっ♡
おっ♡
おん♡

ピクン♡
キュウ♡

ピクン♡

明日から
メス化調教希望の子が
来るってさ。
二人ともメスの先輩として
しっかり可愛がってあげてね

おっ♡
おっ♡

おっ♡
おっ♡

ピクン♡

ピクン♡

キュウ♡

次の日俺は
二人に連れられて
その男たちが
暮らしているという
一軒家に連れてこられた。

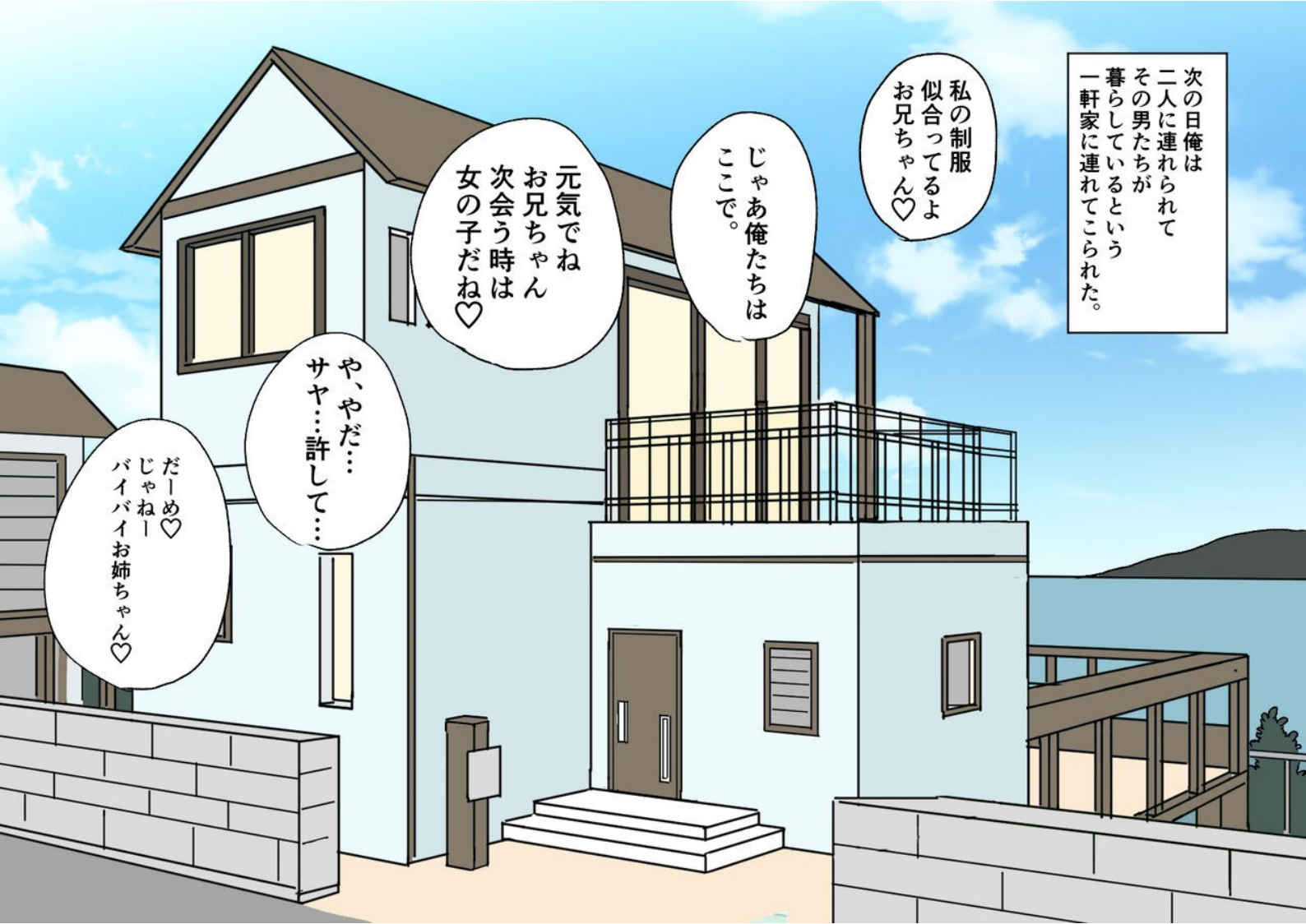
私の制服
似合ってるよ
お兄ちゃん♡

じゃあ俺たちは
ここで。

元気でね
お兄ちゃん
次会う時は
女の子だね♡

や、やだ…
サヤ…許して…

だーめ♡
じゃねー
バイバイお姉ちゃん♡

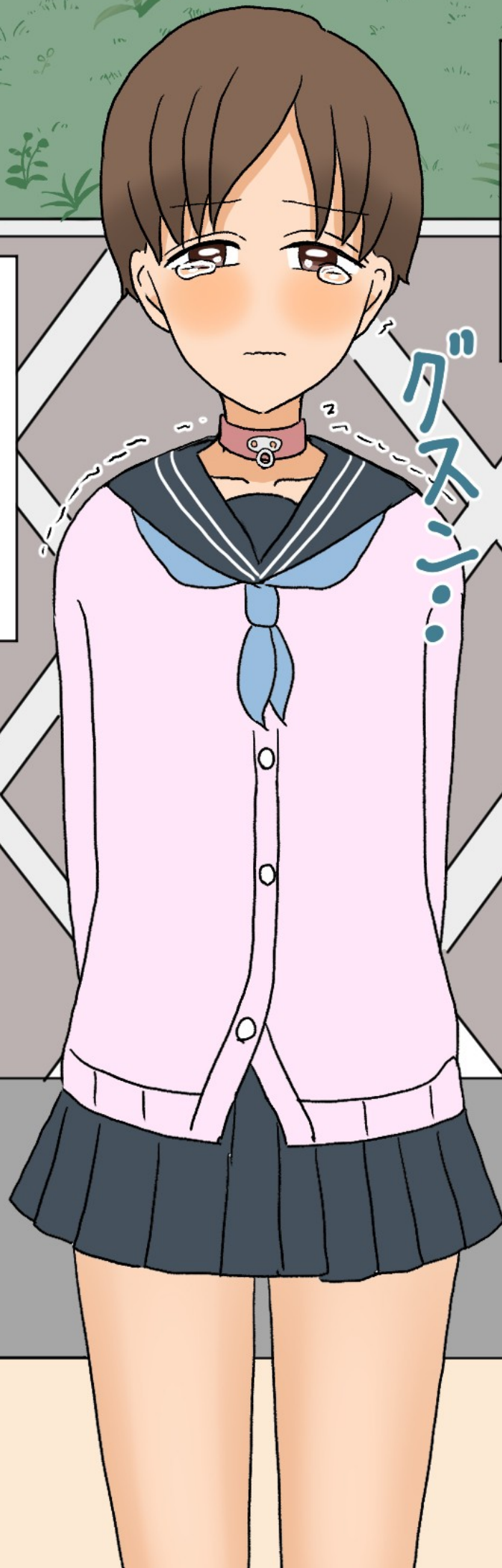


二人が帰って
玄関先で一人に
なつてようやく、
自分の惨めな
現状が実感として
襲つてきた。

実の妹に
子供みたいな
体だと笑われて
貞操帯までつけられて…
強い男になりたかつた
だけなのに…

俺が玄関のベルを
鳴らせたのは
惨めな涙がなんとか
収まった後だった。

グズグズ…



はーい♡
空いてるから
リビングまで
入ってきちゃって♡

ベルを鳴らすと
インターホンから
ハスキーな女の声
そう応えた。

俺は恐る恐るドアを開け、
廊下を通って
リビングの戸を開けた

ちよっとお
もう来るから
おっばい揉むの
やめてっばあ♡

あん♡

廊下にさっきの
ハスキーな声…
それともう一人の
猫撫で声が漏れている…

オレは恐る恐る
廊下を横切り
声のする部屋の
ドアを開けた

ガチャッ

ガキヤ

やあ待ってたよ
君が調教志望の
ネコちゃんだね？

やあん
かわいい♡

♡

!?

いゃん♡

顔真っ赤にしちゃって♡
そんなにおっぱい見られたら
恥ずかしいよ…
もしかしてドーテーくん？

自己紹介するね！
俺は四谷慎太郎。
そしてこの二人が…

同じく
妻の
杏奈だよ♡
よろしくね

はーい♡
妻の
夏美でーす♡

本名は
夏雄くんと
杏介くん
だけどね笑

ちよつと〜
余計なこと
言わないの〜♡

この時代の日本では妻3人までの一夫多妻が認められている。

また、この場合の「妻」とは男女を問わないので

この二人のように男児として生まれながら自分より強い男性に妻として嫁ぐ者もいる

四谷杏助(杏奈)
21歳

四谷夏雄(夏美)
24歳

今の時代
私たちがみたい男の子でも
頑張れば好きな人の
赤ちゃんを産めるのよ♡

二人ともきつと
いいお母さんにな
れるよ。

うふふ♡

えへへ♡
医療の進歩に
感謝だよねえ♡

がんばんなきゃ♡

二人とも小さい時は
ヤンチャな男の子で
高校では凶暴な
不良だったのに
お尻とおっぱいで
イキすぎてこんな
体になっちゃったんだ

そう言うと慎太郎は
2枚の写真を俺に
見せてきた：

将来元気な子を
産めるように
毎日メスイキして
頑張ってるんだ

胸を揉まれて感じる
二人のその姿に
男としての尊厳は
まるで感じられなかった。

おん♡

んお♡♡

モミ♡
フニゅ♡

モミモミ♡

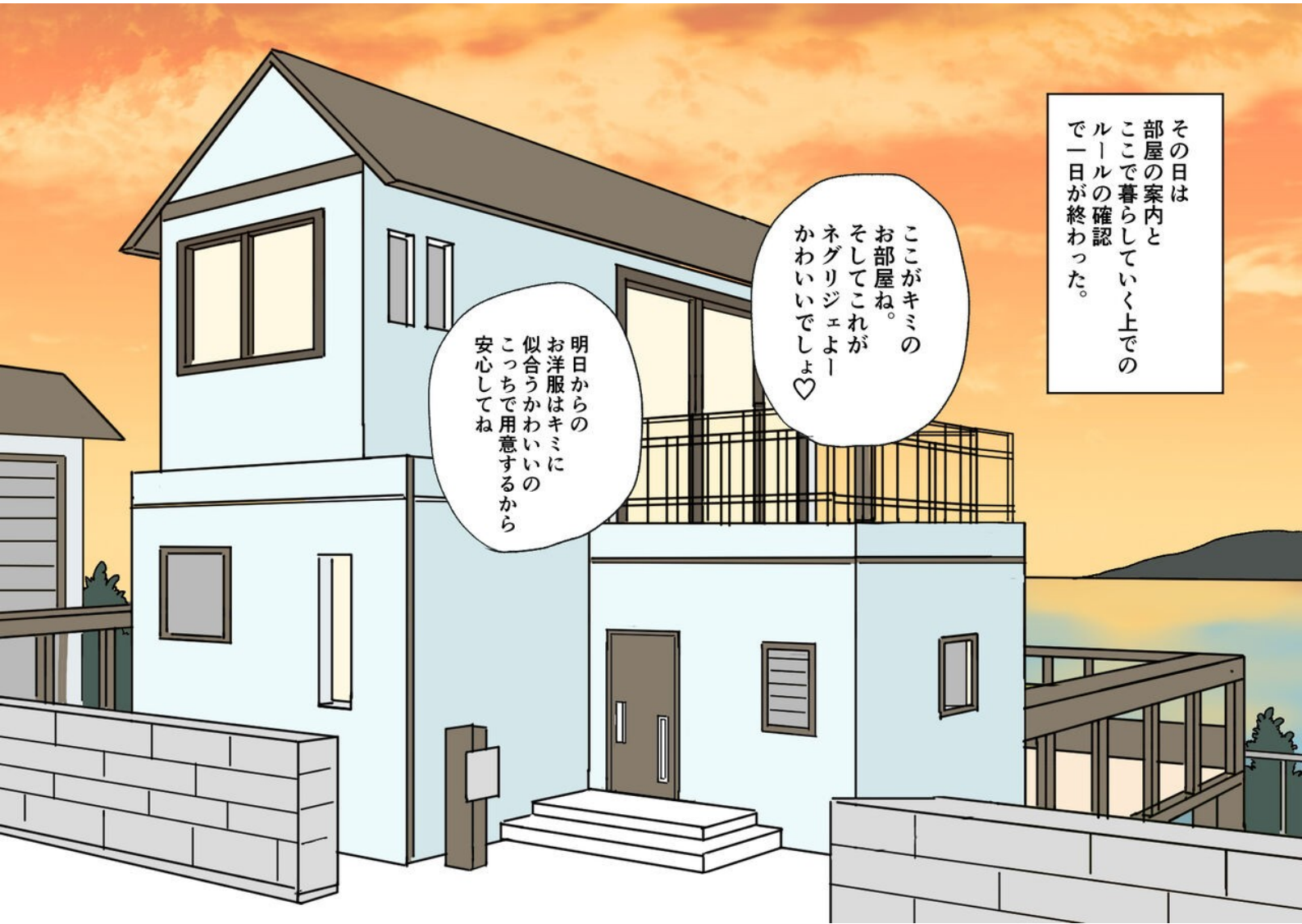
きょうすけ
杏助

なつお
夏雄

その日は
部屋の案内と
ここで暮らしていく上での
ルールの確認
で一日が終わった。

ここがキミの
お部屋ね。
そしてこれが
ネグリジェよー
かわいいでしょ♡

明日からの
お洋服はキミに
似合うかわいの
こっちで用意するから
安心してね



ほら
笑って
笑って
笑って♡

あ…
うう…

モジ

モジ

かゆいー!!

女物って
男物と違って
さらさらピタッて
感じでしょー
かわいいよね!

はいチーズ!

パジャッ♡

調教開始記念に記念撮影を
すると言われたオレは
濃いめの化粧を施され
ブラジャーとショーツを
つけさせられた。

かわいく撮れた？

最高。
でもこれじゃあ普通の女の子だなあ

みんなの可愛いおちんちんが見たいなあ

もう旦那様ってほんとペニクリ好きだよね〜

ほらキミもパンツ脱ぎ脱ぎしちゃうお

えっ
ちよっ…

うんうん、
ちっちゃくて
かわいいお姫様
みたいなおちんちんだね

パニャ

貞操帯の中で
縮こまっちゃって
かわいいそう♡

私たちがまだけど...

男の子に
生まれたのに
ブラつけてお顔
真っ赤にしちゃうなんて
このヘンタイ♡

なとら
ないで...

カマア...

キュウ...

チョコン♡

チョコン♡

これから毎日
つけるんだから
そんなんじゃないぞお

パニャ

毎日ブラジャーを
つけなきゃいけない、
そう思うと男としての
惨めさで目の前が
クラクラした。

ブラ撮影の日の夜、
オレはベッドで
開脚させられて…
この後何をされるのかは
考えたくもなかった。

ああ…

やめて…

処女卒業まで
あと〜

3

2

1

キュウ…

チュッ♡

いいいやだ…
やめて…

ピ

ト

ッ

ぜろ〜♡

オネエの世界へ
ようこそ〜♡

分かる分かる
旦那様のおちんちん
初めてだと辛いよね？
かわいいおっぱい
ナメナメして痛いのが
紛らわしてあげるわ♡

二人の声はオレには
届いてなかった。
人生初めてのセックスが
男と…しかも自分が
入れられる側なんて…

ズ
ブ。ブ。ブ。

おっ、乳首責められて
ナカが可愛くキュって
締まったね。

二人とも
べるテクいっぱい
練習したからね
気持ちいいでしょ？

ん♡

ん♡

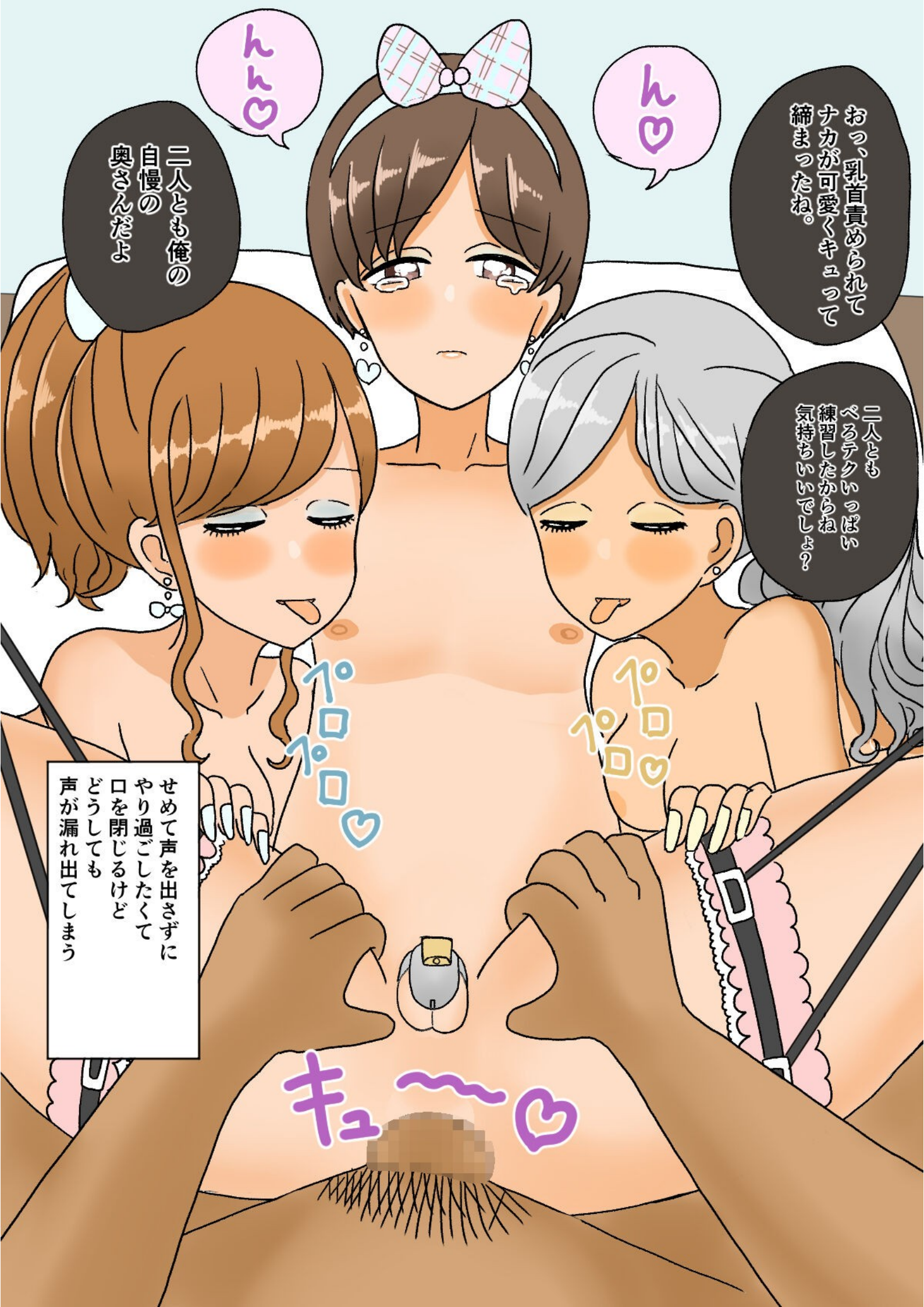
二人とも俺の
自慢の
奥さんだよ

せめて声を出さずに
やり過ぎたくて
口を閉じるけど
どうしても
声が漏れ出てしまう

キュ♡

ん♡
ん♡

ん♡
ん♡



懐かしいな…
夏美と杏奈も最初は
そうやって泣きながら
感じてたよ。

も…
も…
も…
やめ…

まもちいの
やめてえ

あ…
あ

パン キュウキュウ

パン パン

慎太郎の大きくて
硬い男性器が
オレのお腹の中に
大量の熱い精液を
吐き出した。

おおおおっお
おおおお

ゾクゾク

ゾクゾク

お腹の中が
煮えるように熱い。
女が中出しされる時って
こんな感覚なのだろうか…

はい変態オカマの
出来上がり♡
男の子卒業
おめでと♡

ビュルルルルルルルルル

やっと静液を出し切ったのか、慎太郎の男性器がオレの尻からゆっくり引き抜かれた。

わかるわかる！デカチンって抜かれる時も気持ちいいんだよね！

でもせっかく殿方が恵んでくれた性液をこぼしちゃうなんて悪い子ねえ♡

そういうと夏美はクッションの下から何かを取り出して性液がコブコブと漏れ出ているオレの尻穴に栓をした。

♡んやあ

ビク

♡あう

ビク

ゾク

ゾク

ト

ロロ

ジュ

ポッ

ハート型の
アナルプラグ、
私たちからの
プレゼントよ♡

おお
ん♡

おお
おん♡

びん

大量の熱い性液が
せき止められるだけじゃなく、
プラグの膨らみがちんこの裏側を
圧迫してきて苦しい。

大丈夫。ちゃんと
女の子らしく
内股にしていれば
つらくないからね。

そうそう、
ブラと一緒に毎日つけて
女の子の気持ちで過ごそうね♡

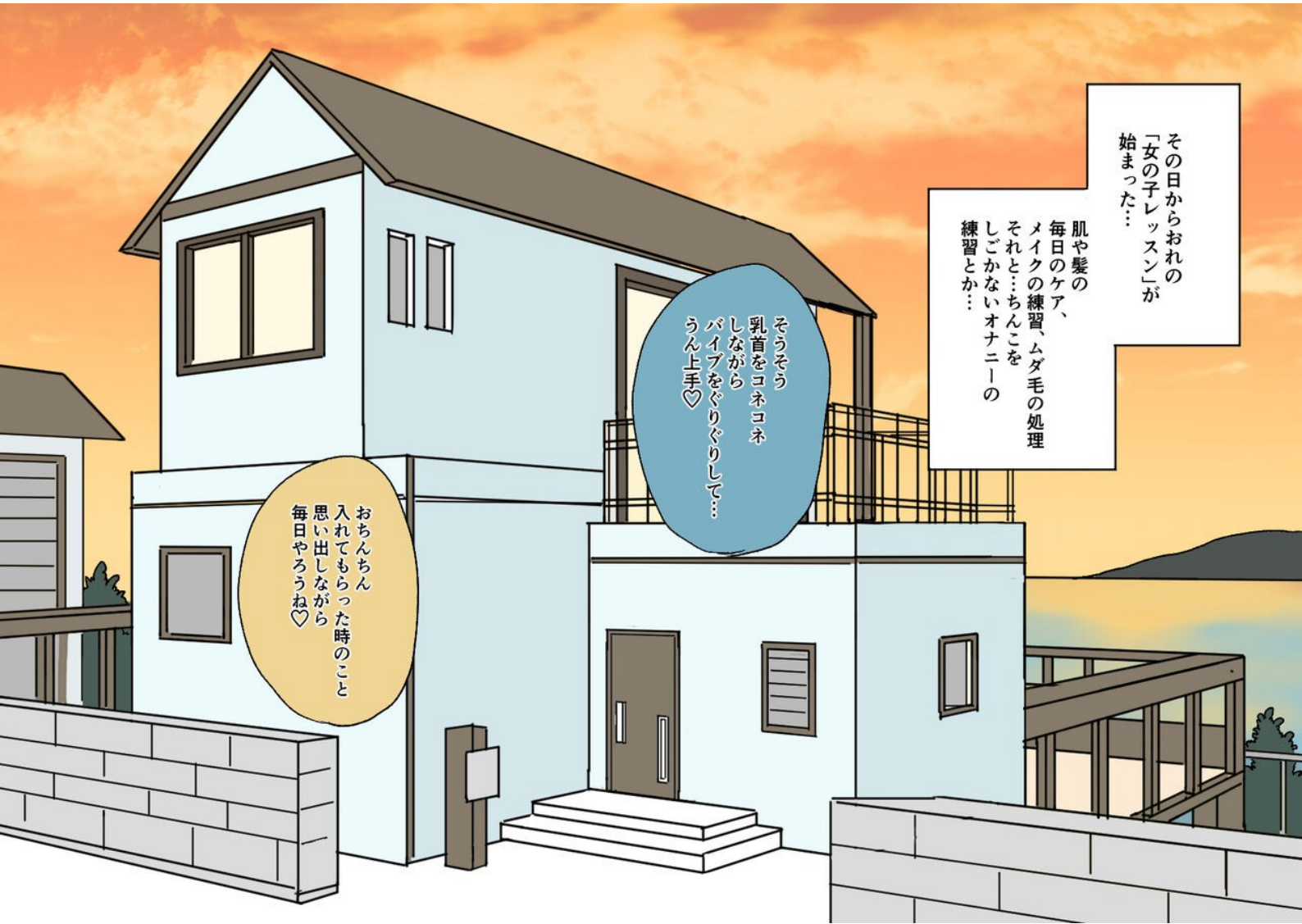
キュ♡ ッ♡

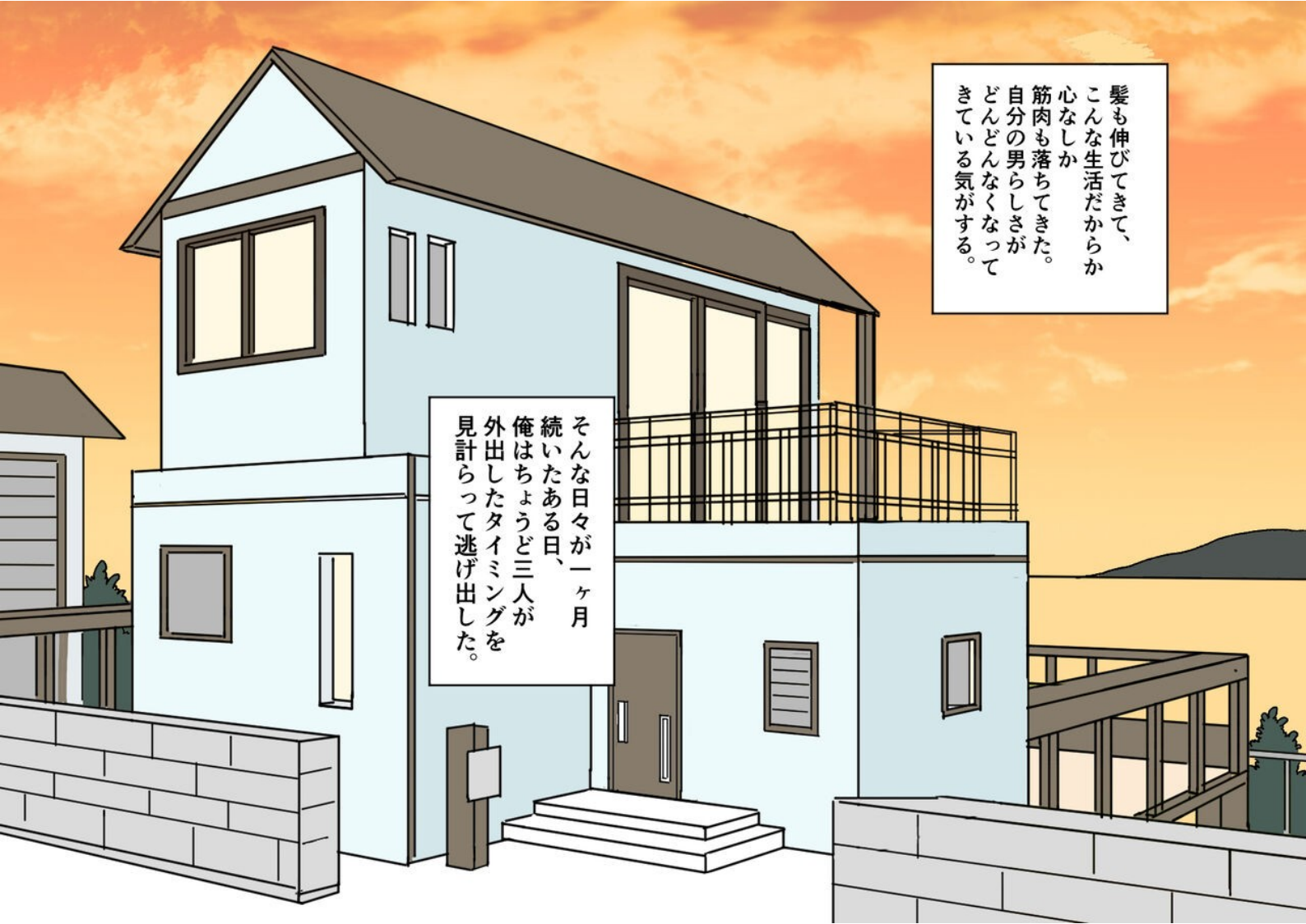
その日からおれの
「女の子レッスン」が
始まった…

肌や髪の
毎日のケア、
メイクの練習、ムダ毛の処理
それと…ちんこを
しごかないオナニーの
練習とか…

そうそう
乳首をコネコネ
しながら
パイプをぐりぐりして…
うん上手♡

おちんちん
入れてもらった時のこと
思い出しながら
毎日やろうね♡





髪も伸びてきて、
こんな生活だからか
心なしか
筋肉も落ちてきた。
自分の男らしさが
どんどんなくなっ
てきている気がする。

そんな日々が一ヶ月
続いたある日、
俺はちょうど三人が
外出したタイミングを
見計らって逃げ出した。

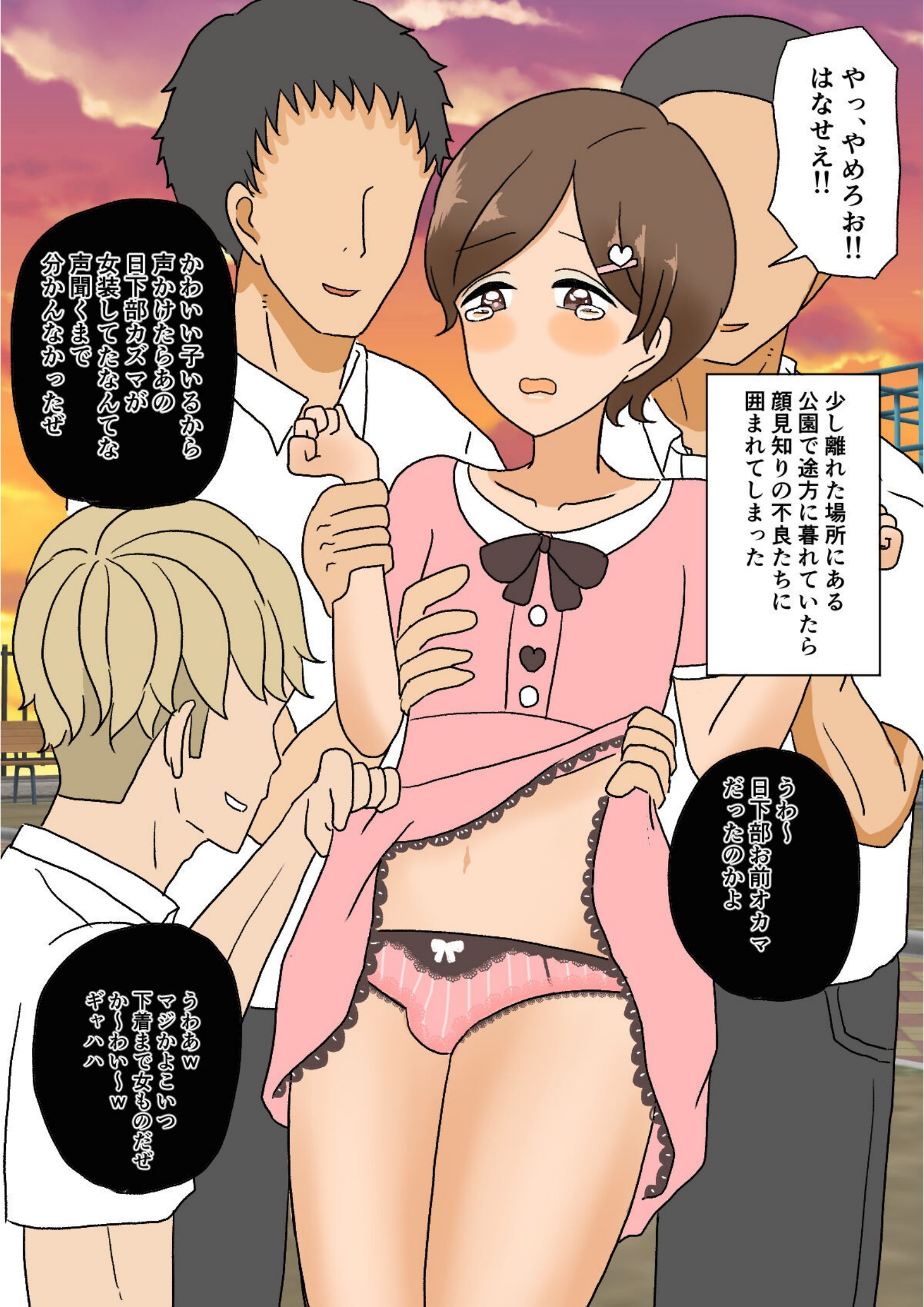
やっ、やめろお!!
はなせえ!!

少し離れた場所にある
公園で途方に暮れていたら
顔見知りの不良たちに
囲まれてしまった

かわいい子いるから
声かけたらあの
目下部カズマが
女装してたなんてな
声聞くまで
分かんなかったぜ

うわ
目下部お前オカマ
だったのかよ

うわあw
マジかよいつ
下着まで女ものだけ
かゝわいw
ギヤハハ



お尻のプラグのせいで
自然と内股になってしま
いや、スカートをめくられて
ショーツを見られたオレは
自分の意思で内股で
抵抗していた。

やだ：
やだ…

たすけて…
たすけて…

じゃあ手足縛って
倉庫連れ込むか

おいこいつ俺らで
犯しちゃおうぜ

さんせーいw
ケツセックス興味あるのに
彼女がヤラせて
くんねえんだよなw

恐怖で大声も
出せなかった。
もうダメかと
思ったその時

キミたち女の子相手に
寄ってたかって
恥ずかしくないのかい？

ああ？
誰だおっさん
こいつはこんな
格好しても
男：

問答無用

当て身

ドムッ

ドムッ

ガッ

なっ、
なんだこいつ
強えっぐえっ

ぐえっ

ドサ

全く…
弱い男ほど
群れて他人を
傷つけるから
よくない

ケガは？

さっきの恐怖で
震えが止まらない。

ガタ

ガタ

ガタ

.....

慎太郎は
そんな俺をしばらく
黙って見ていた。
そしてゆっくりと
顔を近づけて...

突然現れて
俺を助けてくれたのは
慎太郎だった。
慎太郎は俺をお姫様抱っこして
家路を歩いた。



チュッ

トクン...

え...?
...

怖かったね。
もう大丈夫だよ。

男らしく
低くて優しい声で
囁かれて、
体の震えが
引いていくのが
分かった。

その代わりに
胸のあたりが
ドキドキして
顔がみるみる熱くなった。

ドキドキ

ドキドキ

ドキドキ





ただいま〜

あ、おかえり〜
も〜心配したんだから!

家に帰ると
ナツミさんとアンナさんが
優しく出迎えてくれた。

心配しすぎて
腹が減ったな笑

私たちも今
帰ってきてご飯
作り出したところだから
もう少し待っててね♡

その日、おれは
慎太郎さんから
女の子の名前を
もらった。

「真の真を
「愛」に変えて
「一愛」。
「ひめ」と読むらしい。

お姫様みたいに
可愛くて
お淑やかな子に
なってほしい
からさ笑

そう言いながら
微笑む彼の顔を
おれはまともに
見ることが
できなかった。

この人はどうして…
おれなんか
キスなんて
したんだろう…

ひめ
一愛

どうしたの？

は…はずかしい…

男同士だから
大丈夫だよ。
ヒメのおちんちん
俺に見せて？

そういうと慎太郎さん
おれの太ももに手を添えて
そっと脚を開いた。

あ…

あ…あうう…

モジモジ

次の日おれは
慎太郎さんの寝室に
呼び出されて
1ヶ月ぶりに貞操帯を
外された。





カアアア...

いやあ...

ふふっ、
素敵なおちんちん
じゃないか

プルン♡

や...やだ...
みないで...

大丈夫。
新しいの
つけてあげる
からね

妹カップルに
つけられた
貞操帯の代わりに
新しく可愛いのを
プレゼントしてくれる
んだって...

はは...
は...
じゃ...
かい

ヒメには
女の子らしいピンクや
リボンがよく似合うね。

あうう…

ふふっ
可愛いなあ

そういうと
慎太郎さんは
近くに置いてあった
錠剤のようなものを
取り出した。



よく似合っ
てるよ。

昨日から変だ…
この人の声を聞くと
安心する…でも
胸はドキドキして…



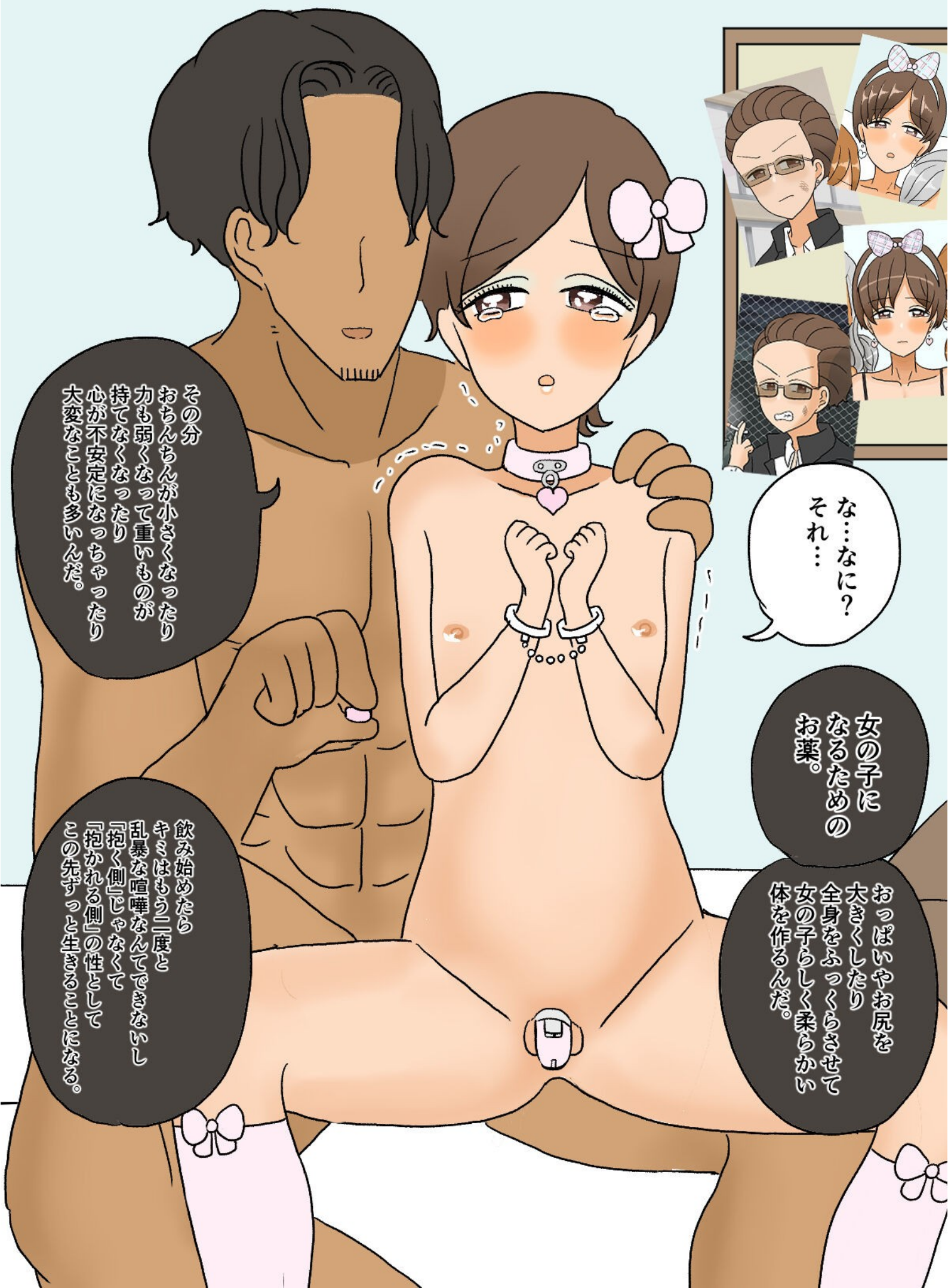
な…なに？
それ…

女の子に
なるための
お薬。

おっぱいやお尻を
大きくしたり
全身をふっくらさせて
女の子らしく柔らかい
体を作るんだ。

その分
おちんちんが小さくなった
力も弱くなって重いものが
持てなくなったり
心が不安定になっちゃったり
大変なことも多いんだ。

飲み始めたら
キミはもう一度と
乱暴な喧嘩なんてできないし
「抱く側」じゃなくて
「抱かれる側」の性として
この先ずっと生きることになる。





オロオロ...

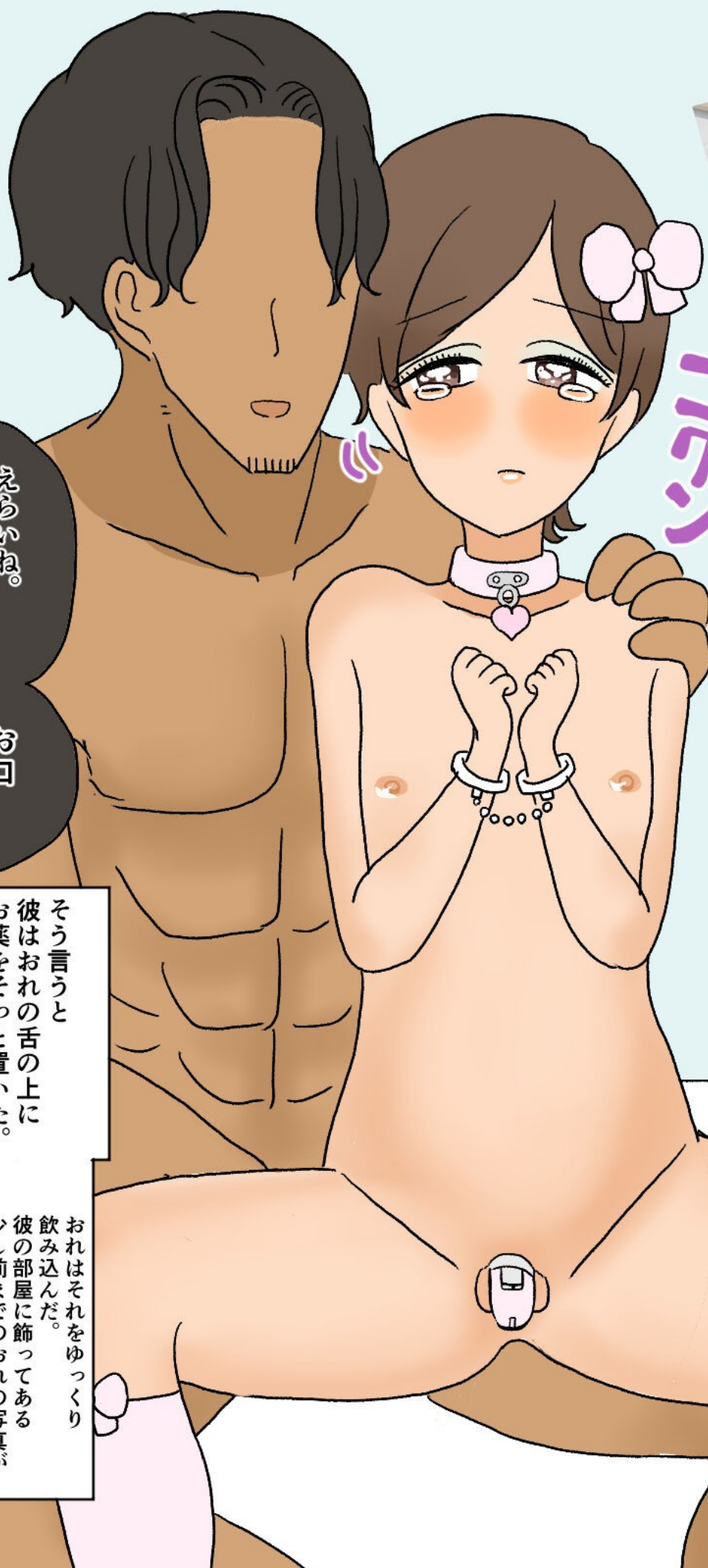
飲んで
くれるかい？



うん…

本当は怖い：
でも慎太郎さんの
低くて優しい声で
頼まれたらもう
断れなかった。

肩に置かれた大きい手から
彼の優しさが伝わってくる。
小さい頃お父さんがいたら
こんな感じだったのかな…



ロマン

えらいね。
キスはいい子だ。
お回
開けて。

そう言うと
彼はおれの舌の上にお薬をそっと置いた。

おれはそれをゆっくり
飲み込んだ。
彼の部屋に飾ってある
少し前までのおれの写真が
鏡越しに睨んでくる。
そんな目で見ないで…

グイッ

チュッ♡



こんななの…

突然顔を引き寄せられ唇を奪われた。昨日と違って唇同士のカス…おれのファーストキス…その相手がまさか男なんて…

ん
:



…あれ…?
全然イヤじゃない…

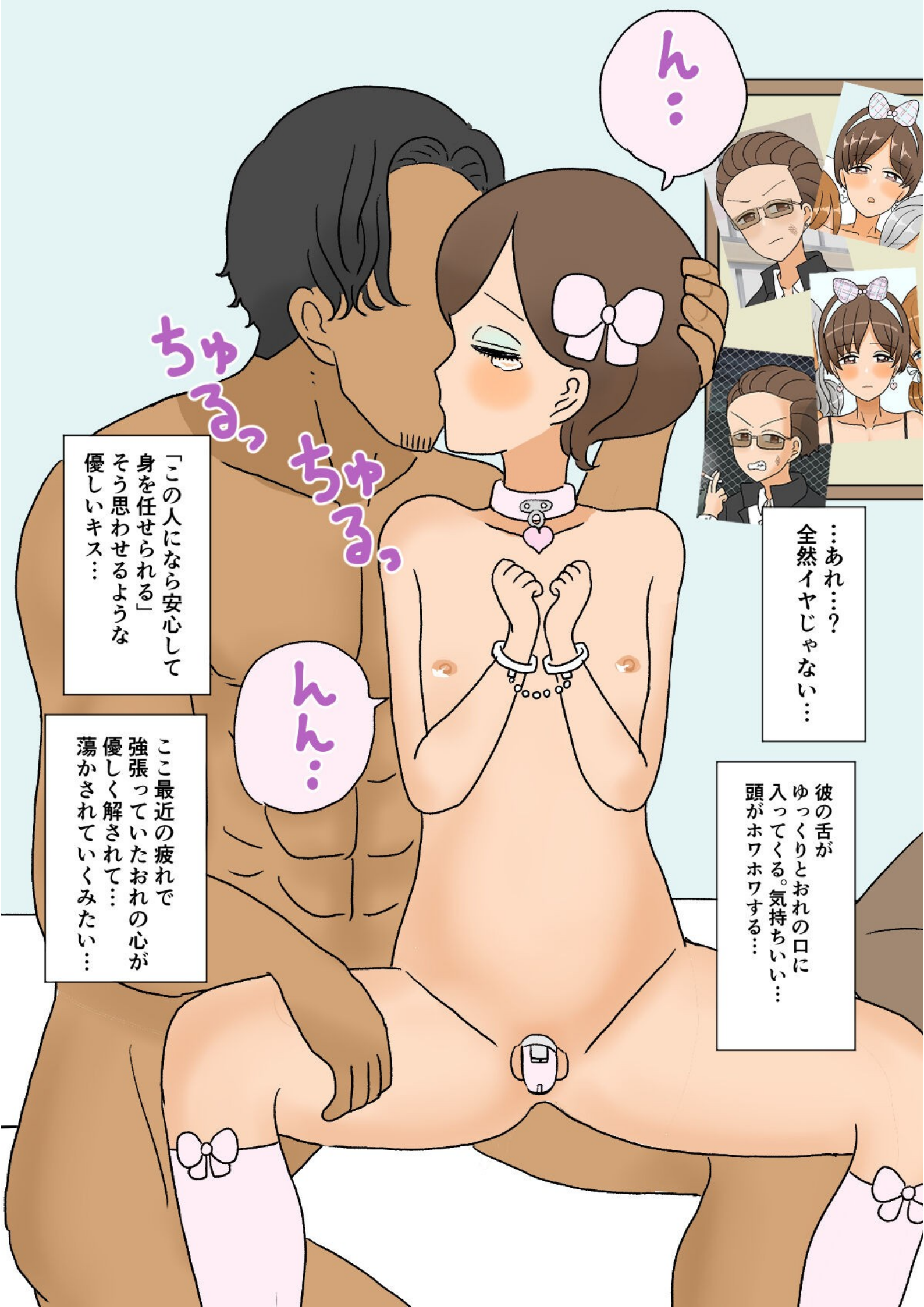
彼の舌が
ゆっくりとおれの口に
入ってくる。気持ちいい…
頭がホワホワする…

ちゅるっ
ちゅるっ

んん
:

「この人になら安心して
身を任せられる」
そう思わせるような
優しいキス…

ここ最近の疲れで
強張っていたおれの心が
優しく解かれて…
蕩かされていくみたい…



一ヶ月後

髪が無造作に伸びてきて鬱陶しくなってきた今日このごろ。

おれは自分の部屋でナツミさんとアンナさんに教わった女の子オナニーの練習をしていた。

ん…♡

ドキ
ドキ
ドキ

ドキ
ドキ
ドキ

乳首をくりくりしながらバイブを奥まで挿れて…
うう…こわい…

く

ちゅ…





怖い時は深呼吸して、好きな人にオチンポ様を恵んでもらうところを想像しながら挿れると気持ちいいわよ

ナリ姉の
ワンポイント
アドバイス♡

ん♡



ん♡

⋮

そんなふうに見ても、強がって見ても、慎太郎さんにしてもらったあの日のキスの記憶がどうしても蘇ってきてしまう

好きな人：おれ：ちょっと前までケンカばかりしてる不良だったのに：そんな急に言われてもわかんないよお：

だめ：好きなんかじゃないもん：

でも

クワッ♡

ヌチュ♡



あれ以来
してくれてない…
キス…

い…いや、べつに
してほしいわけじゃ
ないんだけど…

ん…♡

びくんっ

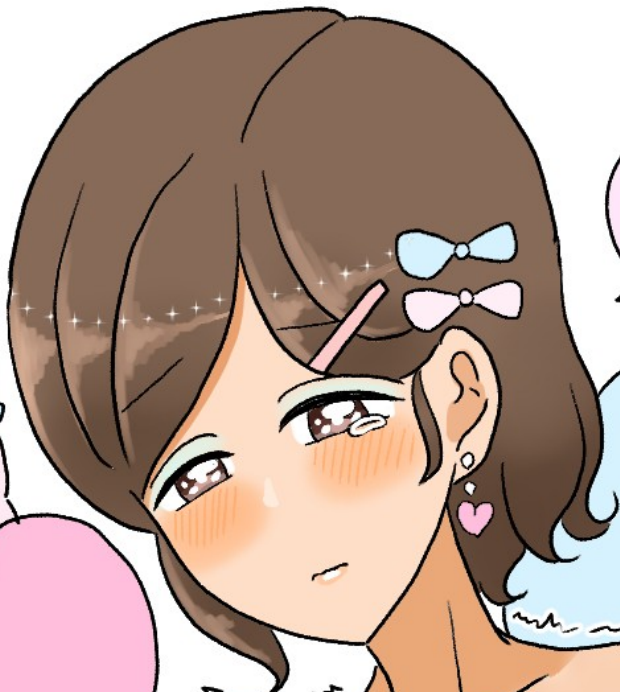
スリスリ

ジュポ…

ジュポ…

やだ…
おれったら
何考えてるんだろ…

オナニーしながら
あの人のこと考えるなんて
これじゃまるで…
本当にオカマじゃないか…





びぐん

びぐん

おおん♡
おおん♡

おおん♡
おおん♡

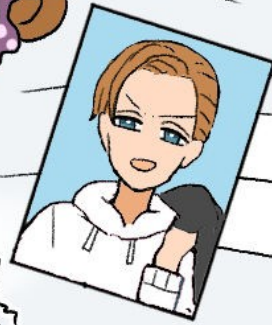
数日後、
慎太郎の部屋にて

ジュポ♡

ジュポ♡

クチュ♡

クチュ♡



イク♡♡
イク♡♡♡

あ♡♡♡
い♡♡♡

キュウ♡

キュウ♡

キュウ♡

あーっっっ

もっとお



高校時代は
小柄な体格ながら凶暴なその性格から
「西高の双竜」と恐れられていた二人。

二人とも最初は
慎太郎に反抗的だったが
彼のオスとしての逞しさに
絆され、今は心から彼を
敬愛し支えている。

しゃきん

積極的な女性ホルモンの服用と
日常的な愛のあるセックスによって
胸板は柔らかいおっぱいに。
男性機はフニャフニャのクリトリスに、
尻穴は男のペニスを優しく包んで
可愛くキュウキュウ締め付ける
フカフカで極上のアナルに進化した。

キュウキュウ♡

キュウ♡♡

二人とも慎太郎に
なくてはならない
大切な存在だ。



二人ともごめんな
最近ヒメの調教に忙しくて
あまり構ってやれなくて…

うふふっ
なに言ってるのよ

さみしくなんかないよ♡
ヒメちゃん調教するの
楽しいし

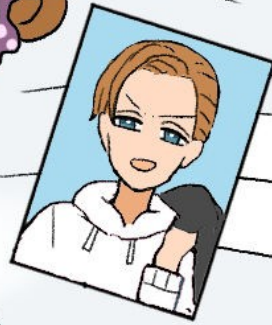
わたしたち
お姉さんだもん♡

ありがとうな
夏彦、杏助

もう！
ちゃんと
女の子の
名前で呼んで！

あはは
ごめん
ごめん





ヒメちゃん
いい子だもんね〜
かわいいし♡

…二人とも
ヒメをどう思う？

ははは…
二人には隠し事は
できないな…

んん〜？
あなたがなに考えてるか
当ててあげましょうか

とというか
気づいてないの？
あの子あなたに
恋してるわよ？

お嫁にもらい
たいんでしょ？
ヒメちゃんを

え？

!

ね、この前なんて

そうそう、「慎太郎さんのこと色々教えて……」って俯いて顔真っ赤にしなからお願いしてきてねー

かわいかったよね♡

そ、そうなのか

あたしたちのこと「お姉ちゃん♡」って呼んでくれれば教えてあげるよって言ったら

すごい恥ずかしそうに呼んでくれたの♡ご主人様のいろんなこと教えてあげちゃった♡

お、おお

君たちは
いつだって自然に
俺の背中を
押してくれる



ね、あなた♡
ヒメちゃんお迎え
しましょうよ♡

私たちもあの子
大好きだし♡

ありがとうな
二人とも。
今日は好きだから
イかせてやるからな

うんうん♡

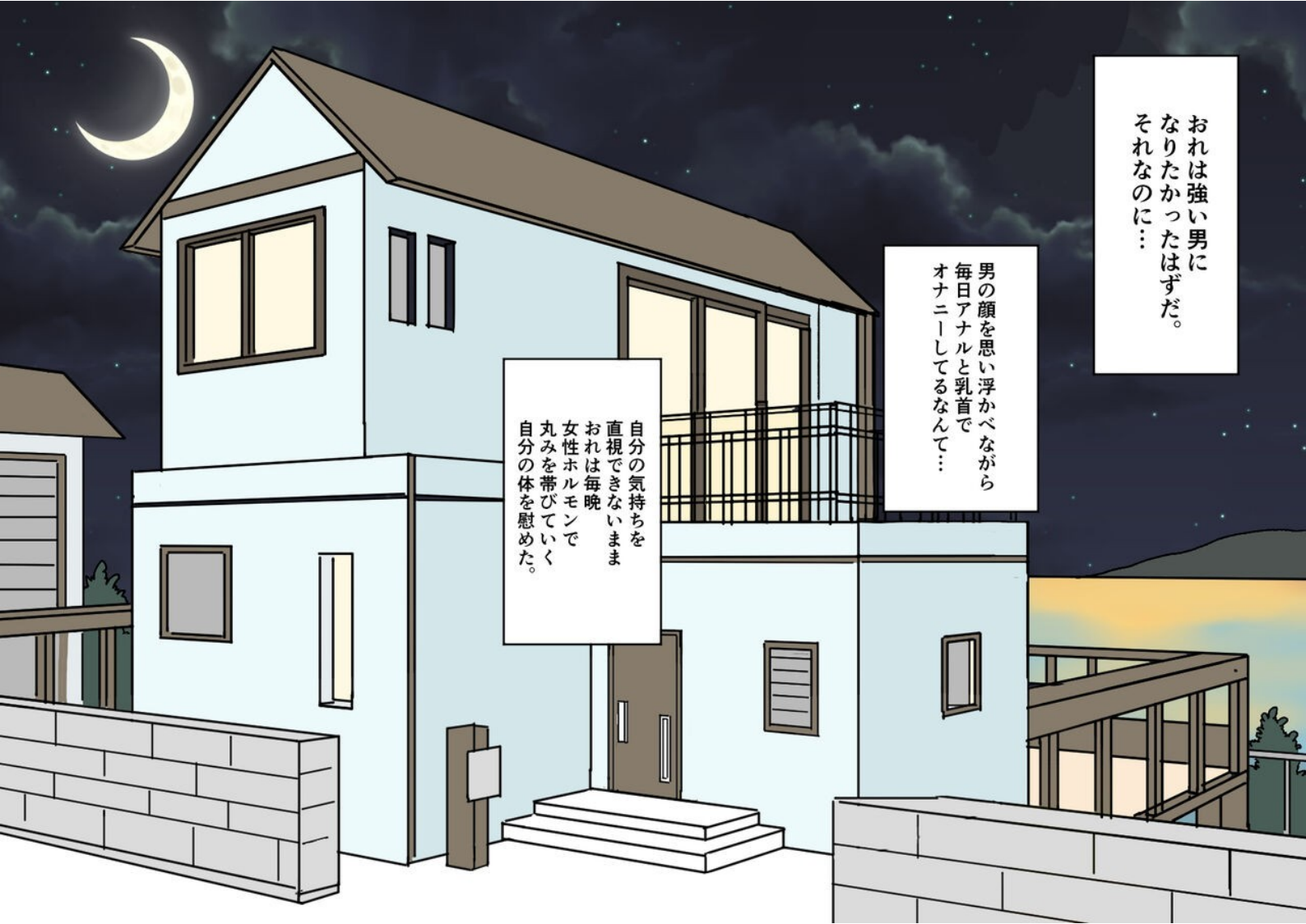
あんなに
かわいくて素直な子
逃がしちゃうダメだよ♡

やったあ♡

私たちも
いっぱいご奉仕
しますからね♡
旦那様♡

キュ♡

キュ♡



おれは強い男に
なりたかったはずだ。
それなのに…

男の顔を思い浮かべながら
毎日アナルと乳首で
オナニーしてるなんて…

自分の気持ち
を直視できないまま
おれは毎晩
女性ホルモンで
丸みを帯びていく
自分の体を慰めた。

そんなある日

ヒメちゃん
結構髪伸びたわね
少し整えましょうか

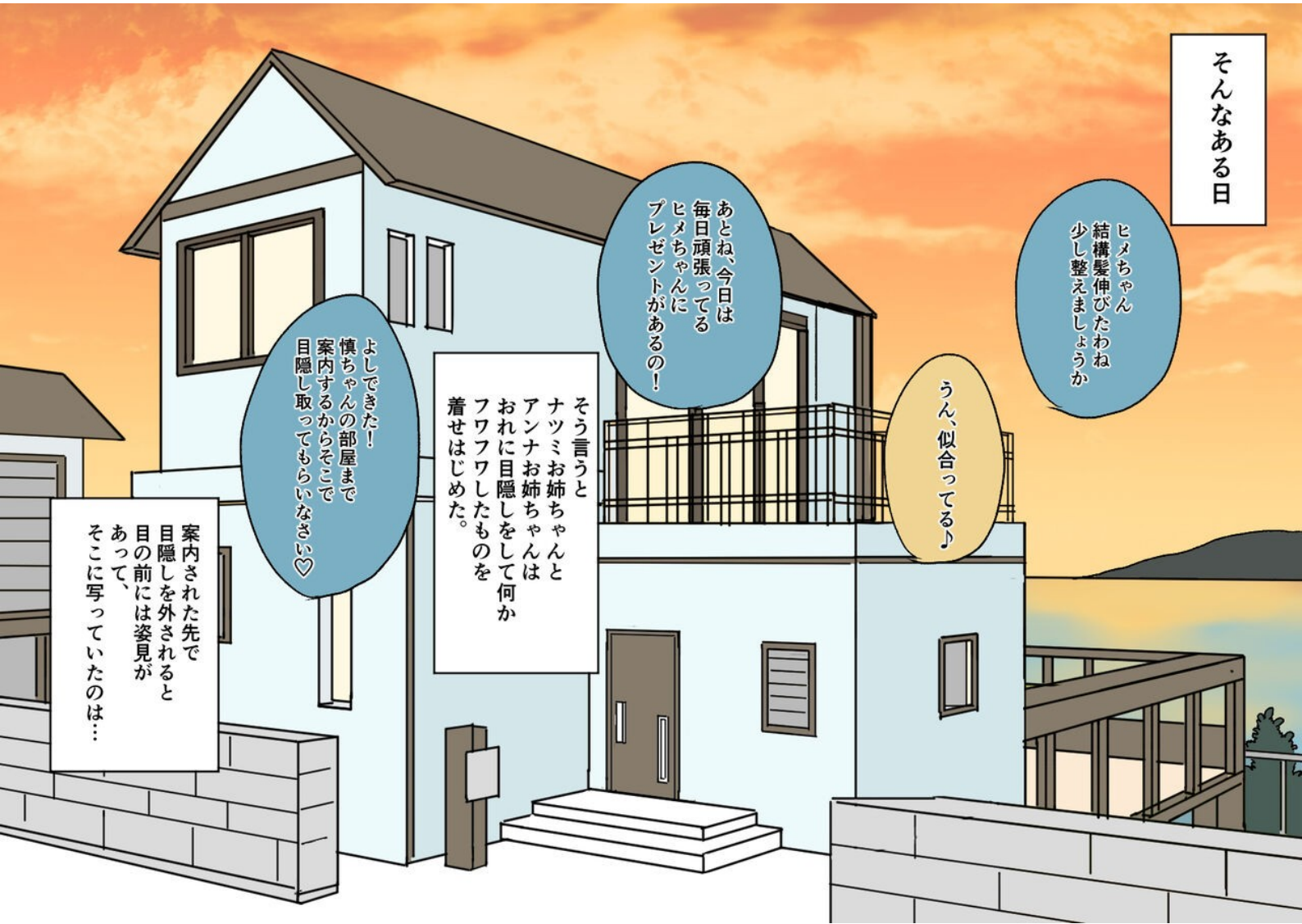
うん、似合ってるよ

あとね、今日は
毎日頑張ってる
ヒメちゃんに
プレゼントがあるの！

そう言うと
ナツミお姉ちゃんと
アンナお姉ちゃんは
おれに目隠しをして何か
フワフワしたものを
着せはじめた。

よしできた！
慎ちゃんの部屋まで
案内するからそこで
目隠し取ってもらいなさい♡

案内された先で
目隠しを外されると
目の前には姿見が
あって、
そこに写っていたのは…





え……

うんうん、
よく似合ってる
じゃないか

オロオロ……

こ…
これって…

うん、七五三で
妹さんが着てたドレスの
大人サイズだよ。
スタジオに無理言って
買い取らせてもらったんだ。

な、なんで…

なんでって、
今日はきみの
一八歳の誕生日だからっ。

!?

…すっかり
忘れてた…
おれ今日で
十八なんだ…

妹さんが
「あの時のお兄ちゃんの
羨ましそうな顔が
忘れられない」って。

袴じゃなくてドレス、
着たかったんだよね？

綺麗だよ
一真くん

おれ…
そんな顔…
してたんだ…

お姫様みたいなドレス。
男子として生まれたおれが
メイクして
下着も女物をつけて
フリフリのドレスを
着て…
男らしさのかけらもない…



.....

びんぽん

突然お尻がプラグを
きゅうきゅう締め付けて
前立腺が押されて
体がびくと跳ねた。

おれなんかの誕生日を
調べてくれて、
こんなにかわいい
ドレスを着
させてくれて

なんでこんなに
優しくするの...?
好きにならないように
いっぱい我慢して
たのに...

そんなおれを
優しく見つめながら
慎太郎さんは言った。

ヒメ、
手貸して

?

キュン
キュン

キュン

え……？

彼はおれの左手の
薬指に指輪をはめた。
宝石のようなものがついた
銀色の指輪……

これからの
調教の予定を
説明するね。

まず、乳首とお尻の
開発はこのままの調子で
続けていこう。
オナニーも頑張っ
てえらいね。

そして、年が明けたら
ずっと休んでた高校に
女子高生として通うんだ。
制服姿が今から楽しみだね。

それが全部終わって
もし君さえ
よければ……

俺と
結婚してくれ

……！

俺の3人目の、
最後のお嫁さんは
ヒメがいい。
初めてキミがきた時から
そう思ってたんだ

俺の
お嫁に
来てくれ。

頭が追いつかなかった。
男子として生まれて
これまで生きてきたおれが
妻として嫁ぐなんて……
それも自分をこんな風にした
変態に……
そんなの……そんなの……

嫌じゃない：
全然嫌じゃない：
それどころか：
すごく嬉しい：
それがとても悲しかった。

小さい頃から抱いてた
「強い男になりたい」という夢が
もう絶対に叶わないんだって
この時理解してしまった。
おれ：もう完全に
メスの頭になっちゃったんだ：

強くなれない代わりに
これからは
強い男に所有される
女として生きて
いくんだ：

そんなおれの気持ちを見透かしたように
慎太郎さんは優しく
ささやいた。

おいで、
体に覚えさせてあげる。
ヒメは男の子じゃなくて
女の子なんだってこと。

さよなら：
男の子のわたし：
今まで頑張ったよね：



不良になるまでのわたしは
よくいるサッカー少年だった。
小学校まではクラブ繋がり
友達も多かったし
そこそこ上手かったから
試合にも出れた。

でも中学からは
伸び悩んで
結局やめちゃった…

その後も色んなことに
手を出したけど
どれも続かなくて
友達も離れていって
中学を出る頃にはもう
完全にグレちゃって…

ああ、なんで今
こんなこと
思い出してるんだろ…

男の子としての
走馬灯ってやつ
なのかな…

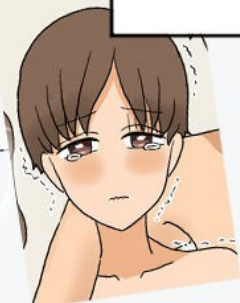
きっとそうだ…
これからおれ…
ううん、わたし…
男の人と二人っきりで
夜を過ごすんだもの…

DAIICHI
13

10



女の子として…

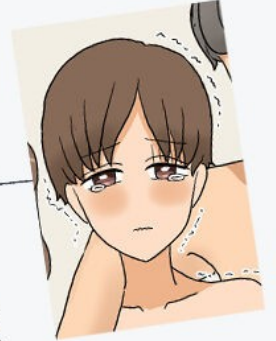


トクン…

あ…♡

綺麗だよ。
ヒメ





トクン

トクン

トクン...

今までお尻におちんちんを
入れられたことはあるけど
それは三人がかりの
「調教」で...

ドレスを丁寧に
脱がされて
裸んぼにされた
お...わたしは

お姫様抱っこされた
かと思ったら
ベッドに優しく
おろされた...

これからするのは
二人っきりの...
エッチ...だよ...?
そう思ったら
恥ずかしさで胸が
ドキドキしちゃう...

男の子してた時の写真と
今のわたしを見比べて
カレが優しく微笑む

キュッ♡



こんなに
恥ずかしいこと
絶対にイヤなはずなのに…
この人に優しい声で囁かれたら
胸がドキドキして逆らえないの…

ヒメ、
自分でおしり
広げておねだりして

は、はい…

この人にわたしの…
ぜんぶをあげたい…
なんでもしてあげたいの…

ドキ
ドキ
ドキ

ドキ
ドキ
ドキ

ぽあ♡

ピ
トッ♡



ヒ…ヒメの
おしりおまんこに…
あなたの…

素敵な…かっこいい…
お…おちんぼ…
…いれて…

ふふっ
男のくせに
そんなこと言って
恥ずかしくないの？

いやああ
ヒメは…
わたしは…
女の子だもん

ふふふっ、
そうだったね
こんなにおちんちんが
小さくてふわふわな子が
男のはずないもんね。

挿れるよ？
ヒメ

きてえ♡
おちんぼ
ヒメのおしりに
いれてえ

全部本心から出た
言葉だった。
女の子として生きていくって
決めたんだもん…
わたし、この人のメスに…
お嫁さんになりたい。
征服されたい。所有されたい。
この人の、子供を産みたい。

キュン♡

ドキドキ

キュン♡

ドキドキ

チュッ♡

チュッ♡



おっ♡おっ♡
おっ♡おっ♡



おっ♡おっ♡
♡♡♡♡



男の人が
低い息を荒げて
腰を振るのを
猫撫で声をあげて
ただ受け入れるしかない

トロトロになった
わたしのおしりの中を
慎太郎さんのたくましい
おちんぽが優しく、
そして激しく愛撫する

女の子って
弱い：
でも：
しあわせ：

前立腺は
ゴリユゴリユつぶされ
おなかの一番奥は
トントんとノックされる。
その度に女の子のわたしは
声をあげることしかできない

出すよヒメ。
一緒に
イかせてあげる。



キュン

キュン

キュッ
サ

キュッ
サ

キュン♡

キュン♡

フィルン

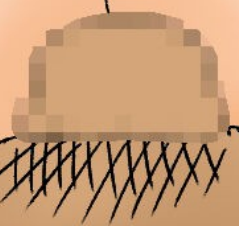
フィルン

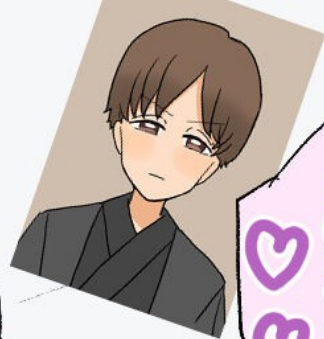
パン

パン

ジュパン

ジュパン





ゴクン♡

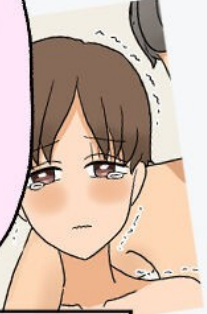
たくさんの赤ちゃんの素…
おなかの中…あったかくて…
あなたの赤ちゃん…
うみたいよお…

慎太郎さんの
大きくて素敵なオチンポ様が
わたしのトロトロのお尻の中に
たくさんのミルクを
注いでくれる。

しゅきい…
らいしゅきい…
かっこいいよお…
ギュッとして
ほしいよお…

それと同時にわたしは
ちよっぴりのお汁を
お漏らししながら
全身で女の子みたいに
イってしまおう。

ブル
ル
ルルルルルルルル



もっとおお
 やあああ

あうう

わたしは涙が
 止まらなくなっ
 てしまった

いや：
 抜かないで：
 ずっとわたしの
 中にいて：

カレのオチンポ様が
 お尻から引き抜かれた瞬間、
 自分の中の大切な一部が
 出て行っちゃったような、
 自分が自分でなくなっちゃうような、
 そんな不安に襲われて

ポロ

ポロ

モジモジ

もっとな
 ほしいよお

かわい

トフ

トフ



その日はシャワーの後も
明け方まで夜通し
お尻を愛してくれた。
好き…好き…
かっこいいよお…

キミの名前は？

わ…わたしは
ヒメ…
あ♡ん…♡

男？女？

おんなのこ…
ヒメは
おんなのこなの…
あ…♡

ヒメは
誰のものなの？

あ…あなたの…
ヒメは
あなたのもの…

ん？
エッチの時は
なんて呼ぶんだっけ？

おっ♡
おっ♡
おっ♡

♡おお♡
♡♡

♡お♡
♡

ドキ

ドキ

キュン

パンツ…

パンツ…

ごしゅじんさま…

ヒメはね…
ごしゅじんさまの
ものなの…

ドキ
ドキ
キュン
キュン

よく言えたね
ヒメはいい子だ。

しゅぎ…

ごしゅじんしゃま
しゅぎい…♡

キュン♡

ご褒美

ん♡

優しいキス：
カレの舌がわたしの
お口の中をヨシヨシ
してくれるの…

チュっ♡

わたしも
必死に舌を絡めて
一生懸命「大好き」
って伝えるの…

好きな人とのキスって
こんな気持ちいいんだ…
頭がふわふわして…
ずっとこうしてたい…

ん♡
ん♡
ん♡

キュウ
キュウ

ふはっ
はあ…
はあ…

もしかしてヒメ
この前のが
ファーストキス？

うん…ヒメね…
こうなる前も
彼女とかできたこと
なかったし…
♡

エ…エッチも…
ごしゅじんさまとが
はじめてで…
あ…♡

そっか…

は…
はじゅかしいよお…

きっとヒメに彼女が
できなかったのも
童貞だったのもさ、

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

全部、メスになって俺に初めてをくれるためだったんだよ

ビメの初めてになれてよかった

!?
じっと見つめられながらそんなこと言われたらわたし…

お…♡
おおおん♡

ナカ締まったね。かわいいよ。ビメ。

おおおお♡
おおおおん♡

そうだ、男の子としてのあのつまらなかった日々も、劣等感を誤魔化すために突っ張ってたあの日々も、全部この人に出会ってお嫁さんになるための準備期間だったんだ。

カレにかけてもらった言葉一つで今までの人生が全部報われた気がした。目の前のカレにこの先のわたしの女の子としての人生全部を捧げようと思えた。

びくん♡

キュン

キュン
びくん♡

キュン
キュン♡

キュン♡

カレがオチンポ様で
奥をぐりぐりしながら
お口を愛してくれる。
すてき…♡

この人に
いっぱい甘えていたい…
この人がずっと可愛がって
いたくなるような
かわいい子になりたい…♡

ん♡

チュッ

チュルッ

ぎゅっ

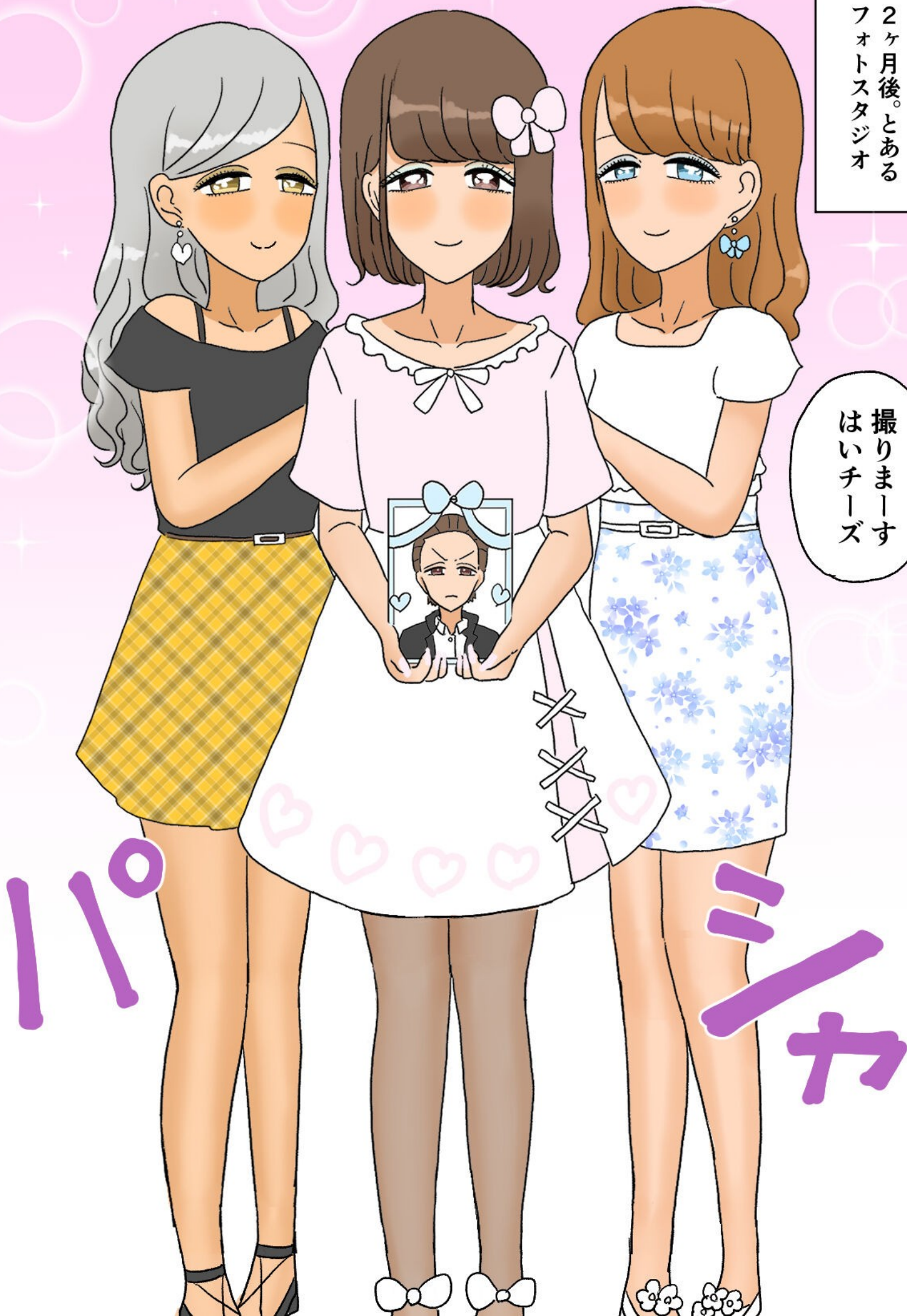
ん♡
ん♡
ん♡

おしりもお口も
頭の中さえも
トロトロに溶かされながら
わたしはそう思いました♡

キュウグッ
グッ
グッ
グッ

2ヶ月後。とある
フォトスタジオ

撮りまーす
はいチーズ



はいオッケーです！
いやあ、奥さん全員
美人ですねえ…
羨ましいなあ

これで3人とも
男性なんて
信じられないです

ありがとうございます
3人とも私の
自慢の妻です。

♡カアアア…♡

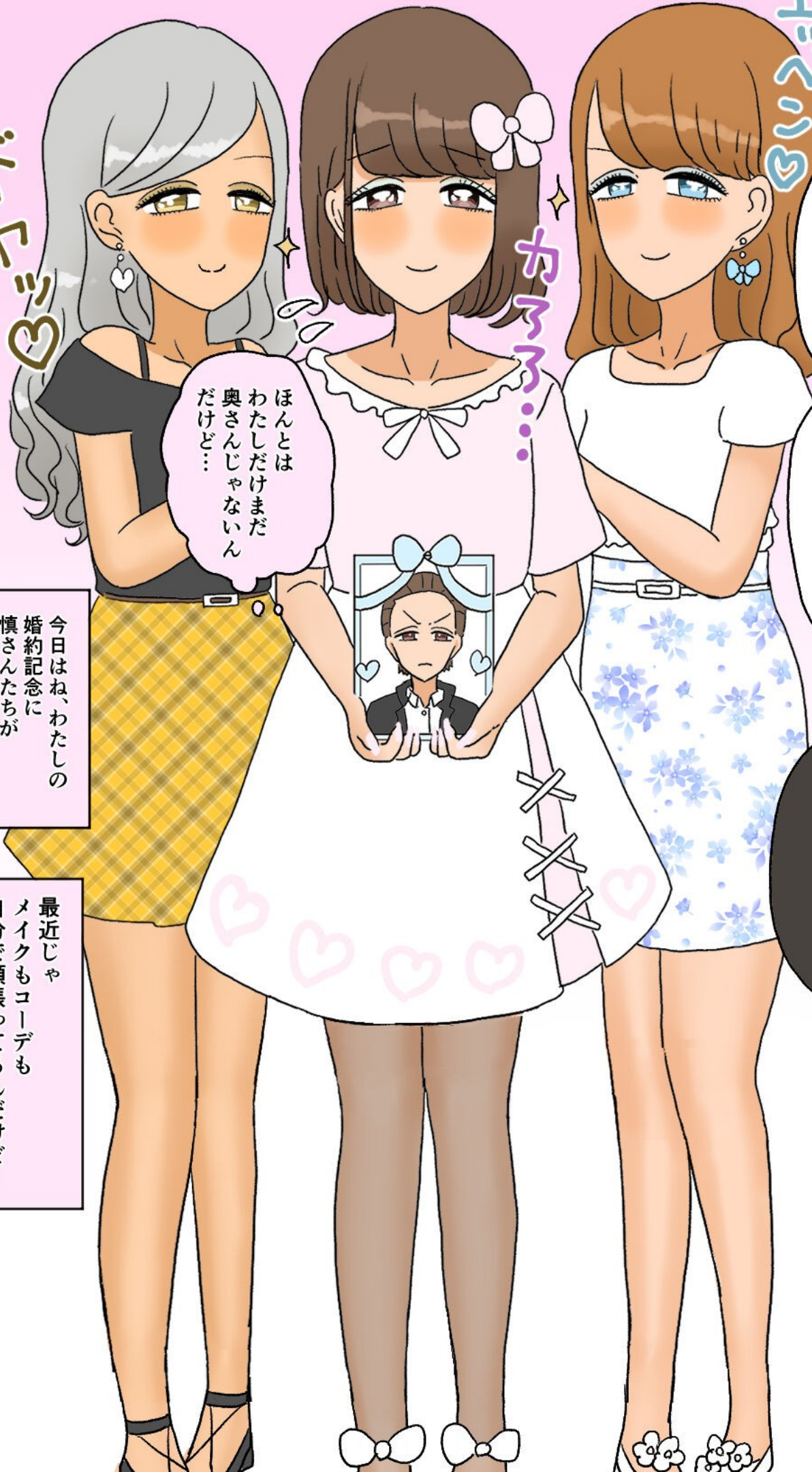
ほんとは
わたしだけまだ
奥さんじゃないん
だけど…

今日はね、わたしの
婚約記念に
慎さんたちが
写真館に連れてきて
くれたの…

最近じゃ
メイクもコーデも
自分で頑張ってるんだけど…
かわいく撮れてるかなあ…

♡ヤツ♡

エッヘン♡



ヒメちゃん
いい感じね♡

そ、そうかな…

うんうん♡
ふんわり女の子って
感じてチョコかわい
い♡
食べちゃいたい♡

も、もう杏奈お姉ちゃん…
はずかしいよお…

うふふ♡
帰ってからみんな
食べちゃいますか♡

な…夏美
お姉ちゃん！

ヒメね、
最近慎さんとの
エッチの他にも
お姉ちゃんたち
とのエッチもして…

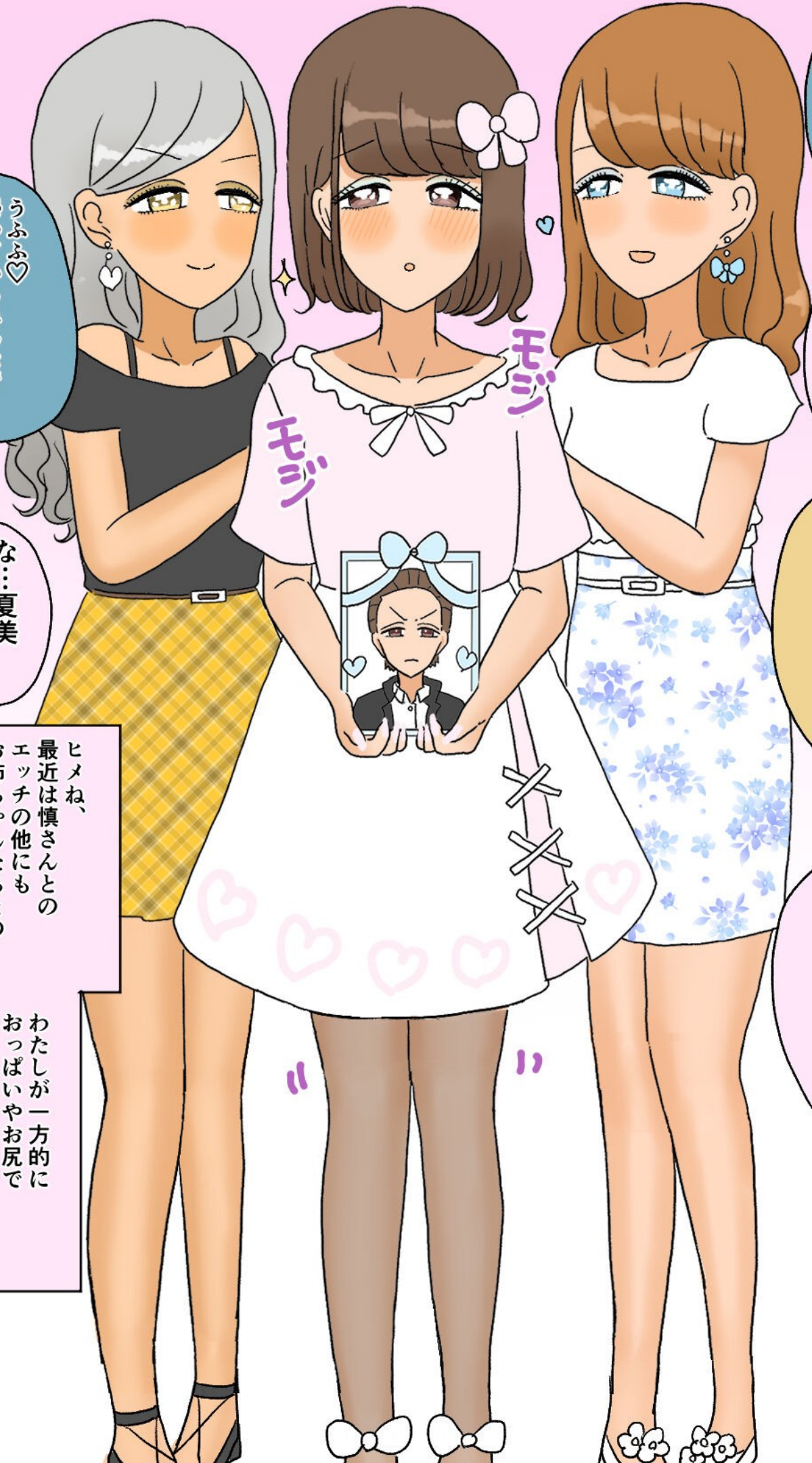
わたしが一方的
におっぱいやお尻
たくさんイカされ
ちゃって
すごい恥ずかしいの…

モジ

モジ

||

||



え〜：
ナイショ♡

今日は
何色のブラ
つけてるの？

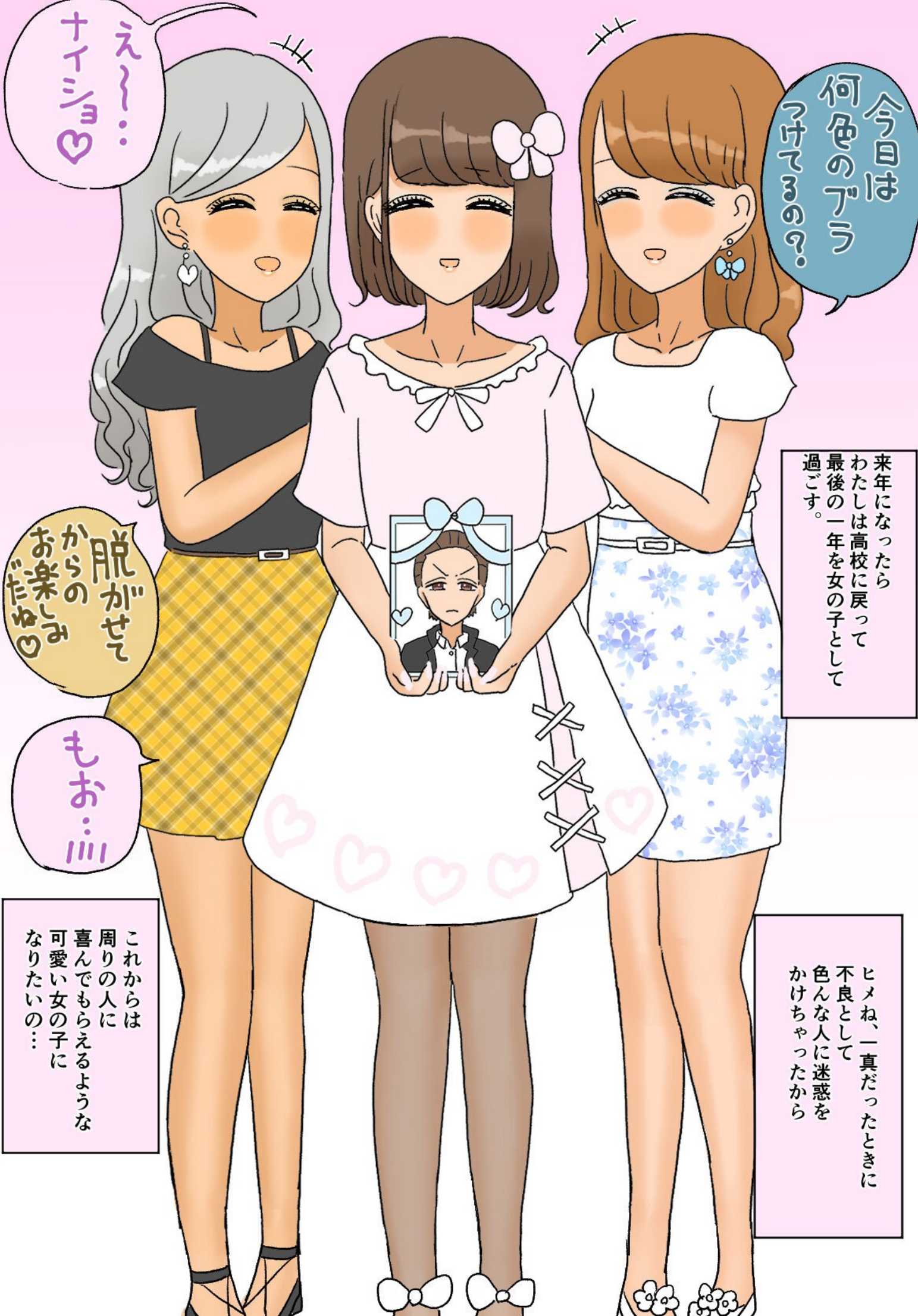
来年になったら
わたしは高校に戻って
最後の一年を女の子として
過ごす。

脱がせて
からの
お楽しみ
♡たぬ♡

もお♡
!!!

これからは
周りの人に
喜んでもらえるような
可愛い女の子に
なりたいの…

ヒメね、一真だったときに
不良として
色んな人に迷惑を
かけちゃったから



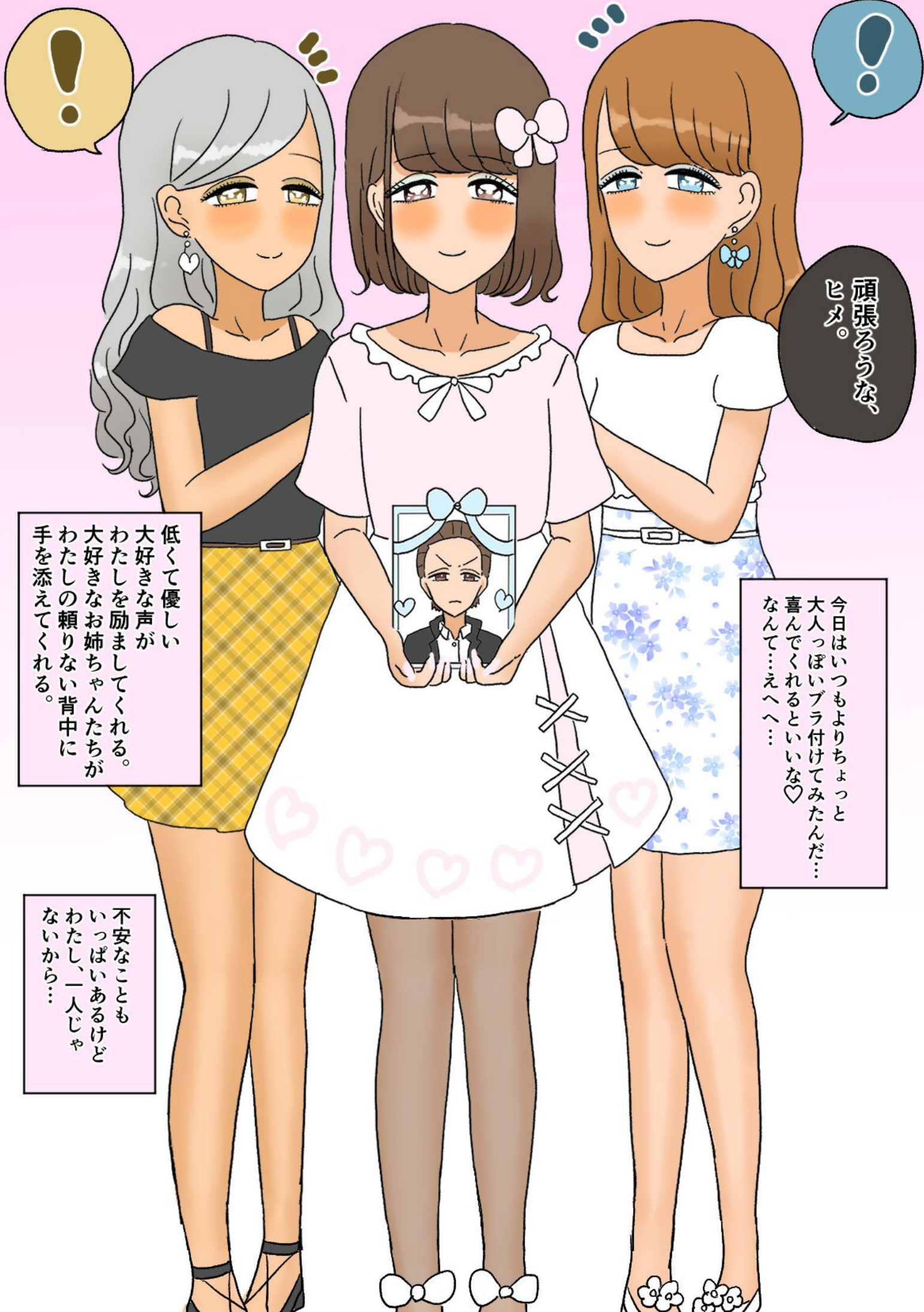


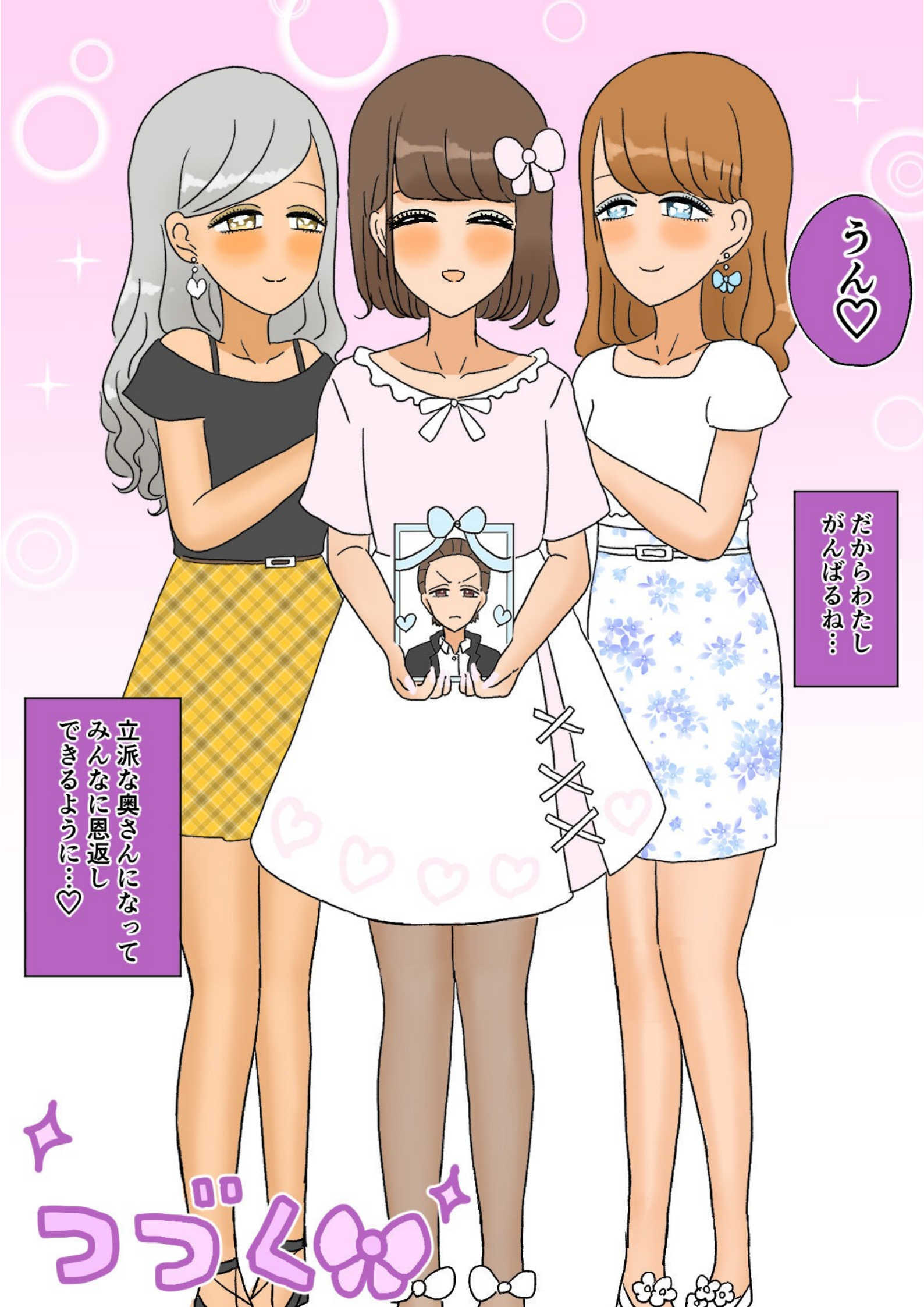
頑張ろうな、
ヒメ。

低くて優しい
大好きな声が
わたしを励ましてくれる。
大好きなお姉ちゃんたちが
わたしの頼りない背中に
手を添えてくれる。

今日はいつもよりちょっと
大人っぽいブラ付けてみたんだ…
喜んでくれるといいな♡
なんて…えへへ…

不安なことも
いっぱいあるけど
わたし、一人じゃ
ないから…





うん♡

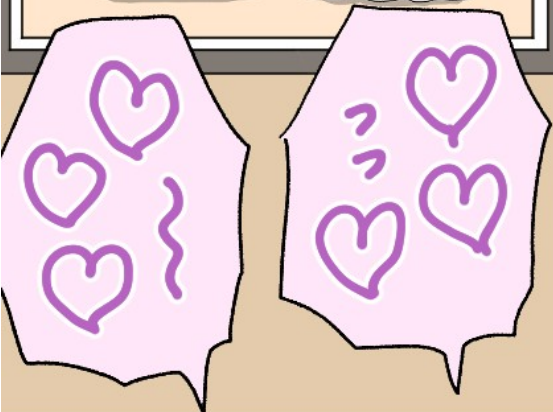
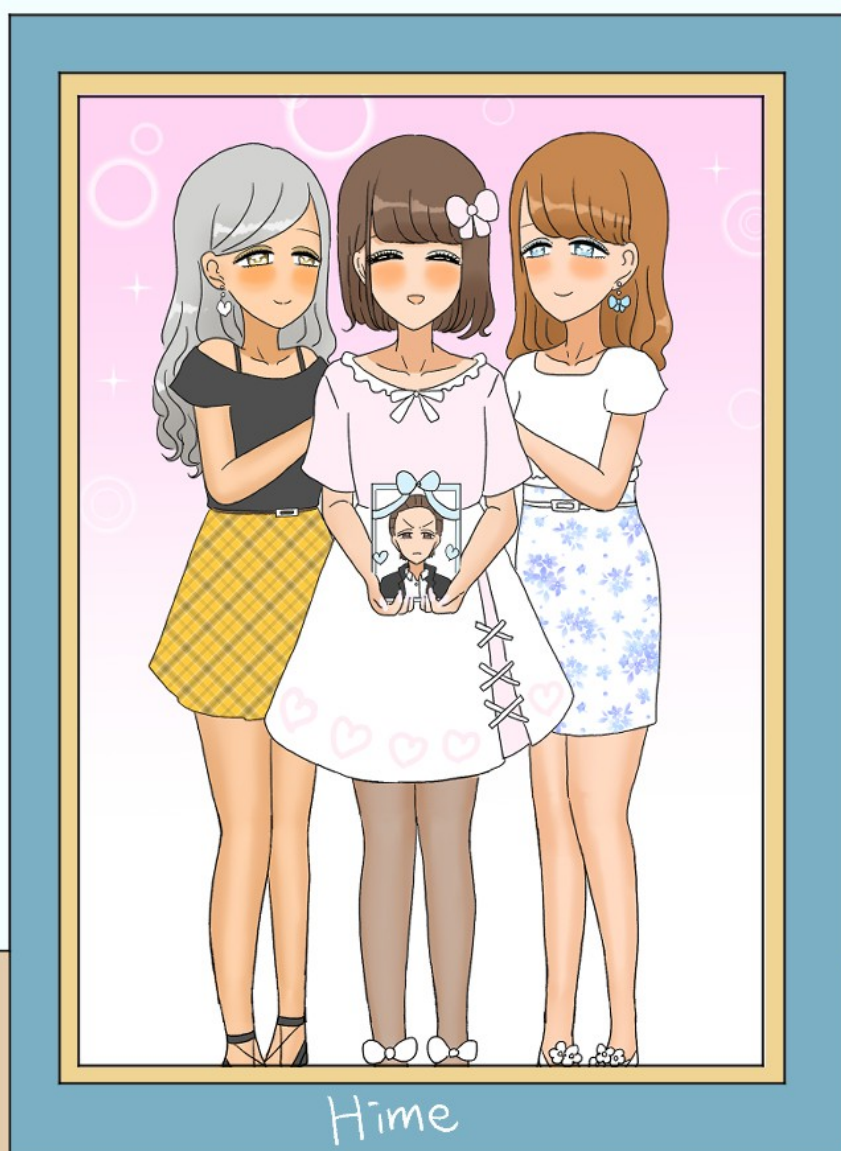
だからわたし
がんばるね…

立派な奥さんになって
みんなに恩返し
できるように…♡

♡
っくっく♡
♡

不良少年がメス堕ちして
かわいいお嫁さん
になるまで♡
～婚約編～

ウィスキーこんこん



次回予告☆



進むメス化、
深まる愛。

少女から
女性へ、
そして…



次回も
お楽しみに☆



不良少年がメス堕ちして
かわいいお嫁さん
になるまで♡
～婚約編～

ウィスキーこんこん

ご購入いただき、読んでいただき、
誠にありがとうございます！

メス堕ちから結末まで一本にまとめる予定だったのですが、
枚数が嵩んでしまい前編後編に分ける事になってしまいました…
次回で完結です！

戸惑いながらも一生懸命なヒメちゃんの行く末を
どうぞ温かく見守ってあげてください！